取扱説明書

おれたち
三味線 ブラザーズ

鳥山あたりじゃ
ちと有名

三味線 しゃみせん ブラザ〜ズ BROTHERS™

⚠ 注意

本製品を安全に正しくご使用いただくため、機械をご使用する前に必ず本書をお読みいただき、十分に理解して下さい。

本書はお読みになった後、いつでも使用できるように必ず所定の場所に保管して下さい。

KATO'S
KATO MANUFACTURING CO., LTD.
http://www.kato-mfg.co.jp/

1 はじめに

このたびは（株）カトウ製作所製品「三味線ブラザーズ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書では、設置・運営・保守・点検・移動など、本製品を安全にご利用する為の方法が説明されております。
本製品の所有者・管理者・運営者の方を対象に記載しております。本製品の設置・運営・保守・点検・移動については本書を熟読・理解された方が行って下さい。また、本書は日常運営時等、必要な際にすぐ見ることが出来るように大切に保管して下さい。

本書を紛失された場合は、購入先もしくは下記までご連絡ください。

株式会社 カトウ製作所 サービス係
〒157－0061　東京都世田谷区北烏山6－24－13
tel (03)-3307-1215　　fax (03)-3309-1760
URL　http：//www.kato-mfg.co.jp

本機に付属するCD-ROMを複製・翻訳・公衆送信、その他本機における営業使用以外の目的に利用しないで下さい。また、本機付属のCD-ROMを本機以外に使用しないで下さい。
本機に搭載されている音楽著作物は日本音楽著作権協会（JASRAC）に使用許諾を受けています。使用許諾は国内のみの使用になっておりますので国外での使用は出来ませんのでご注意下さい。

2 安全上の注意

必ずお読み下さい。

2-1 危険の程度

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しています。ここでは、取扱を誤った場合などの危険の程度を、次の３つのレベルに分類しています。

⚠ 危 険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
⚠ 警 告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ 注 意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負ったり、物的損害の発生が想定される内容です。

2-2 注意・警告文

⚠ 警 告

- 電源・電圧・周波数は設置場所の使用と合致していることを確認して下さい。火災の恐れがあります。

※ 搬入直後にご必ず確認して下さい。

設置する時

⚠警告

- 設置する際は必ず店舗メンテナンスマンまたは技術者が行って下さい。

- 本書の説明、指定の手順に従って設置して下さい。手順に従わない場合、感電やケガの事故の危険があります。

- **アース線は必ず接地して下さい。**アース線を接地しないと漏電する恐れがあります。

- 本機は屋内用機械です。屋内以外の場所には絶対に設置しないで下さい。故障や事故の原因となります。また以下の場所の設置も避けて下さい。
  - ・雨漏りのする場所。
  - ・湿気の多い場所。
  - ・空調機器の近く等の温度差の激しい場所。
  - ・ほこりの多い場所。
  - ・直射日光の当たる場所。
  - ・危険物の近い場所。
  - ・斜面及び不安定な床面。
  - ・非常口や消防設備の近い場所。
  - ・振動の激しい場所。

- 筐体の設置の際は、必ずアジャスターを下げて下さい。固定しない場合、ケガや事故の原因となります。

- 本機の周辺には、次のような物を置かないで下さい。水がこぼれたり落下したりして、感電や故障の原因となります。
  - ・花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器。

- 本製品の通風口の近くに物を置いたり、壁でふさがないで下さい。装置内部が高温となり火災や故障の原因となります。

- 電源仕様にあった屋内配線をご使用下さい。火災や感電の原因となります。

- たこ足配線は、**絶対に**しないで下さい。火災や感電事故の原因となります。

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、重い物を乗せたり、また熱器具に近づけないで下さい。

- 電源コードを抜き差しする際には、必ずプラグを持って下さい。

設置する時

⚠注意

- 電源コードは、人が踏んだり蹴ったりするような通路には出さないで下さい。電源コードにひっかかって転倒する恐れがあります。

移動・運搬について

⚠警告

- 移動する前に電源プラグを抜いて下さい。事故や故障を防ぐため必要です。
- 移動時に電源コード、アース線を傷つけないで下さい。事故や故障の原因となります。
- 本機は精密機器のため、輸送・移動の際には大きな振動を与えないようにして下さい。故障の原因となります。

移動・運搬について

⚠注意

- アジャスターを上げて移動して下さい。故障やケガを防ぐため必要です。
- 指定以外の箇所には絶対にふれないで下さい。故障やケガの原因となります。
- 段差がある場所では、底部か手掛け部を支持して移動するようにして下さい。事故やケガを防ぐため必要です。

運営について

⚠ 警告

- 絶対に分解、改造はしないでください。火災や感電事故の原因となります。
- 機械に使用する部品は、当社指定以外の物を使用しないで下さい。事故や故障の原因となります。
- 本機は日本国内でのみご使用下さい。海外で使用されますと事故や故障の原因となります。
- 機械に添付されている警告ラベルは、十分読めるように場所、照明、汚れなどに注意して下さい。また、他のゲーム機などによって隠れないようにして下さい。
- 警告ラベルが著しく汚れたり、破損した場合は、新しい警告ラベルと貼り替えて下さい。（交換用シールについては、購入先もしくは弊社サービス係までお問い合わせ下さい）
- 濡れた手で差し込みプラグの抜き差しはしないで下さい。感電事故の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、ムリに曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしないで下さい。コードが破損して、火災や感電、漏電の原因となります。
- 電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）購入先もしくは弊社に交換をご依頼下さい。そのまま使用すると火災や感電、漏電の原因となります。

⚠ 警告

- 本製品を移動、転売する場合には、必ず本書を添付して下さい。
- 製品の上に飲み物を乗せないで下さい。物の落下による機械の破損や事故につながります。
- 本製品は日本国内仕様でありますので、国外の規格には準拠しておりません。本製品を国外で使用した場合、予期せぬ危険が生じる可能性がありますので日本国内でのみ使用して下さい。

保守について

⚠ 警告

- 保守をする際には必ず店舗メンテナンスマンまたは技術者の方が行って下さい。
- 保守をする際には必ず本体の電源を切ってから行って下さい。電源を切らない場合、感電事故の原因となります。
- 消耗品は絶対に規格以外の物は使用しないで下さい。火災や事故の原因になります。
- 分解、改造、変造はしないで下さい。火災や感電の原因となります。
- 定期的にない部を点検し、異物を取り除いて下さい。火災や感電、故障の原因となります。

異常時の対処

⚠ 警告

- 異常時の対処は店舗メンテナンスマンまたは技術者の方が行って下さい。
- 異常等の不具合が生じた場合は、すぐに電源を切り、購入先もしくは弊社にご連絡下さい。故障したまま使用されると火災や感電事故の原因となります。
- 交換部品は規格以外の物は使用しないで下さい。火災や故障の原因となります。

廃棄について

⚠ 注意

- 本製品は業務用機器ですので、廃棄の際には必ず産業廃棄物業者に廃棄の委託をして下さい。

2-3　取扱者

部品交換、保守、点検、異常時の対処は店舗メンテナンスマンまたは技術者の方が行って下さい。

★店舗メンテナンスマン

店舗メンテナンスマンとは、ＡＭ機器のメンテナンス経験を有したＡＭ機器の所有者及び運営者の管轄のもとに、ＡＭ施設内または店舗内で、日常的にＡＭ機器の組立設置、保守点検、ユニット及び消耗部品の交換などを通じて機器の保守管理に携わる人を言う。

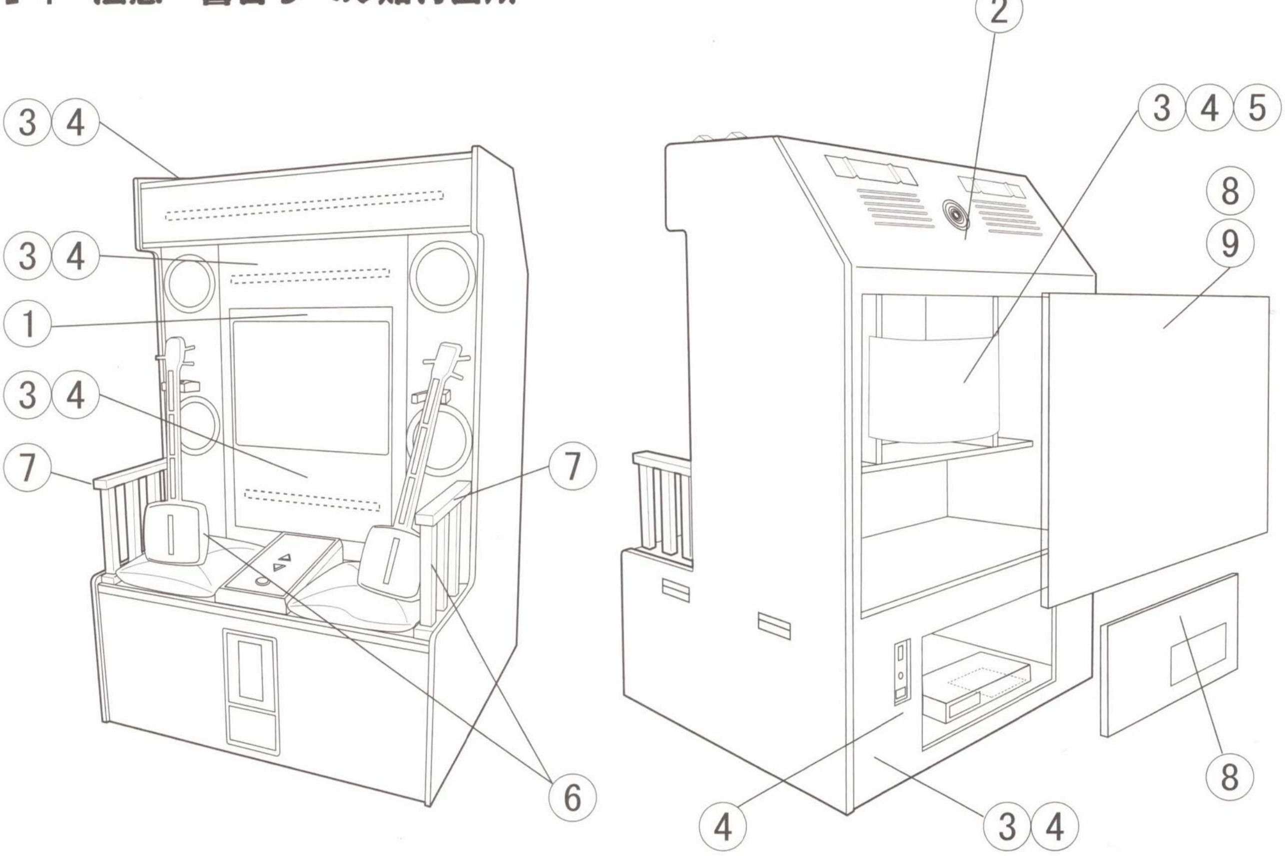
（行動内容）
ＡＭ機器の組立設置、保守点検、調整、ユニット及び消耗部品の交換。

★技術者

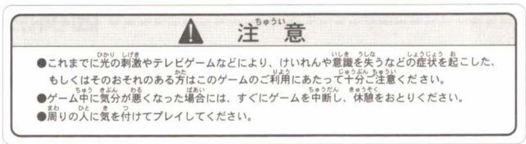
技術者とはＡＭ機器製造メーカーで機器の設計・製造・検査・メンテナンスサービスに携わる人、並びに工業高等学校卒業と同等以上の電気・電子・機械工学に関する専門知識を持ち、日常的にＡＭ機器の保守管理・修理に携わる人を言う。

（行動内容）
ＡＭ機器の組立設置、電気、電子部品、及び機構部品の修理及び調整。

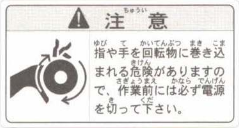
2-4　注意・警告ラベル貼付箇所



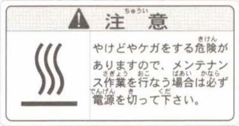
貼付ＰＬステッカー一覧



① × １枚



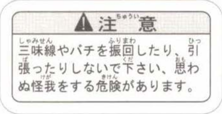
② × １枚



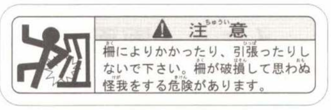
③ × ５枚

④ × ６枚

⑤ × １枚

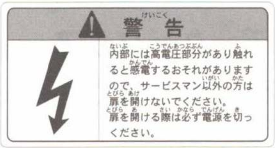


⑥ × ２枚



⑦ × ２枚

⑧ × ２枚



⑨ × １枚

3 目次

1はじめに ---------- 1
2安全上の注意 ---------- 2
　2－1　危険の程度 ---------- 1
　2－2　注意・警告文 ---------- 1
　2－3　取扱者 ---------- 7
　2－4　注意・警告ラベル張付箇所 ---------- 8
3　もくじ ---------- 9
4　仕様
5　梱包の確認 ---------- 12
6　全体の構成（各部の名称） ---------- 13
7　設置 ---------- 15
　7－1　安全上の注意 ---------- 15
　7－2　設置場所の考慮 ---------- 16
　7－3　設置場所への固定 ---------- 17
　7－4　ポップの取り付け ---------- 18
　7－5　電源プラグの設置、アースの接地方法 ---------- 20
　7－6　CD-ROMの挿入 ---------- 21
8　移動・運搬について ---------- 22
　8－1　安全上の注意 ---------- 22
　8－2　移動 ---------- 22
9　運営について ---------- 24
　9－1　運営・営業時の安全上の注意 ---------- 24
　9－2　営業開始前の点検 ---------- 25
　9－3　遊び方 ---------- 26
　9－4　調整
　　調整スイッチ ---------- 28
　　テストモード
　　　1　メニュー画面 ---------- 29
　　　2　モニターテスト ---------- 30
　　　3　I/Oテスト ---------- 31
　　　4　サウンドテスト ---------- 34
　　　5　セッテイ ---------- 36
　　　6　データー ---------- 40
　　　7　データークリアー ---------- 44
　　　8　シュウリョウ ---------- 45
　9－5　清掃 ---------- 46

１０　保守・点検について ---------- ４７

１０－１　運営・営業時の安全上の注意 ---------- ４７
１０－２　故障対策 ---------- ４８
１０－３　原因と対策 ---------- ４９
１０－４　部品交換 ---------- ５２

セレクター部 ---------- ５２
メインＰＣＢとＣＤドライブ ---------- ５３
蛍光灯ユニット ---------- ５４
モニターユニット ---------- ５５
バチユニット ---------- ５７
三味線コントローラー ---------- ５８
コントロールパネル部 ---------- ６０

１１　パーツリスト ---------- ６１
１　コンパネ部 ---------- ６１
２　サービスパネル部 ---------- ６１
３　バチユニット ---------- ６２
４　モニター部 ---------- ６２
５　メインＰＣＢ・ＣＤドライブ ---------- ６３
６　電源 ---------- ６３
７　蛍光灯 ---------- ６４
８　三味線コントローラー ---------- ６４
９　本体関連部品 ---------- ６５

１２　回路図 ---------- ６６
１３　保証とアフターサービス ---------- ６７

4 仕様

1. 使用電源 ―――――――――― 単相交流100V±10%

2. 消費電力 ―――――――――― 250W

3. 寸法 ―――――――――― W1200mm×D1120mm×H1950mm

4. 重量 ―――――――――― 230Kg

5. 金庫容量 ―――――――――― 約30万円（100円硬貨で3000枚）

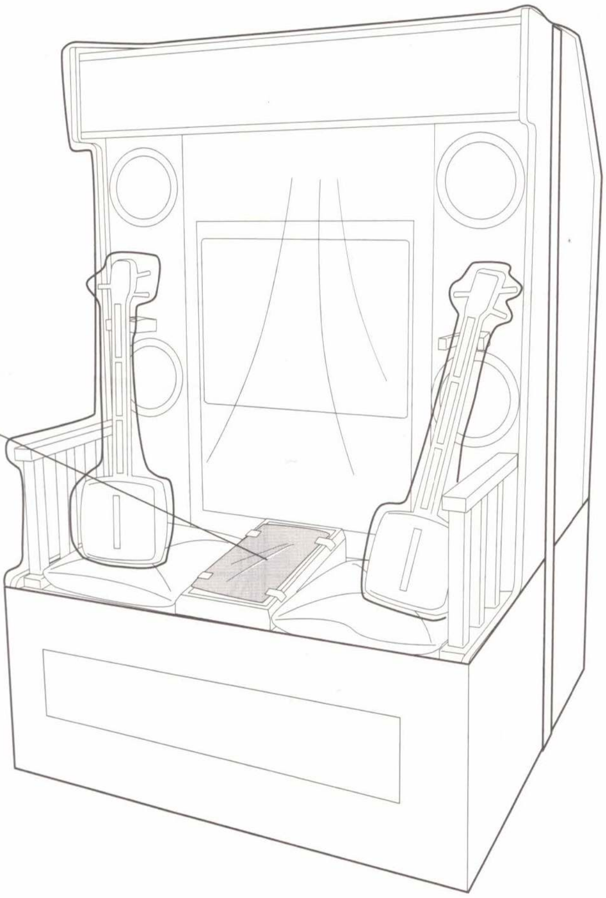
6. ブラウン管 ―――――――――― 29インチカラーモニター×1

7. ゲーム料金 ―――――――――― 1プレイ200円（出荷時設定）、切替可能

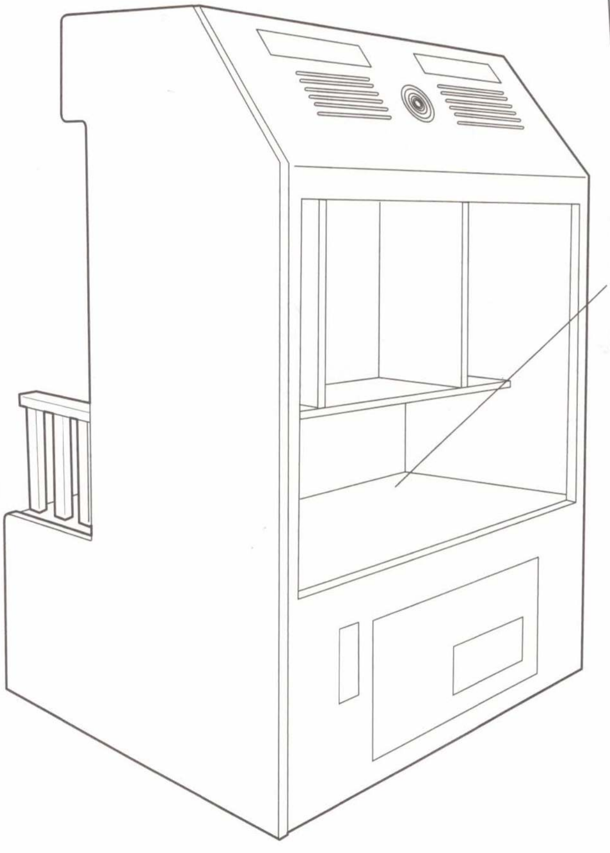
8. 付属品 ―――――――――― ポップ3点(サイド2点、看板1点）
ボンボリ2個
ボンボリステー2個
桜4本
変換プラグ1個
電源コード1本
メンテナンスキー2個
金庫キー2個
料金シール
CD―ROM
取扱説明書1冊
六角レンチ3mm1本
六角レンチ2mm1本
六角レンチ2.5mm1本
ヒューズ（125V4A）1本
アース線1本

5 梱包の確認

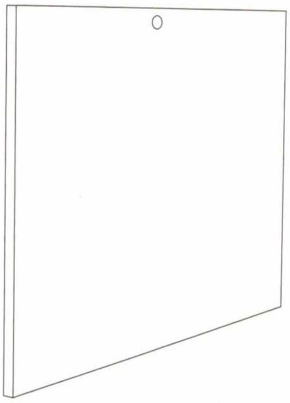
本製品は以下の梱包と付属品で構成されております。梱包内容と付属品に不足が無いかご確認下さい。欠品がある時は（株）カトウ製作所までご連絡下さい。



変換プラグ１個
電源コード１本
メンテナンスキー２個
金庫キー２個
料金シール
CDーROM
取扱説明書１冊
六角レンチ3ｍｍ1本
六角レンチ2ｍｍ1本
六角レンチ2.5ｍｍ1本
ヒューズ（125Ｖ4Ａ）１本
アース線



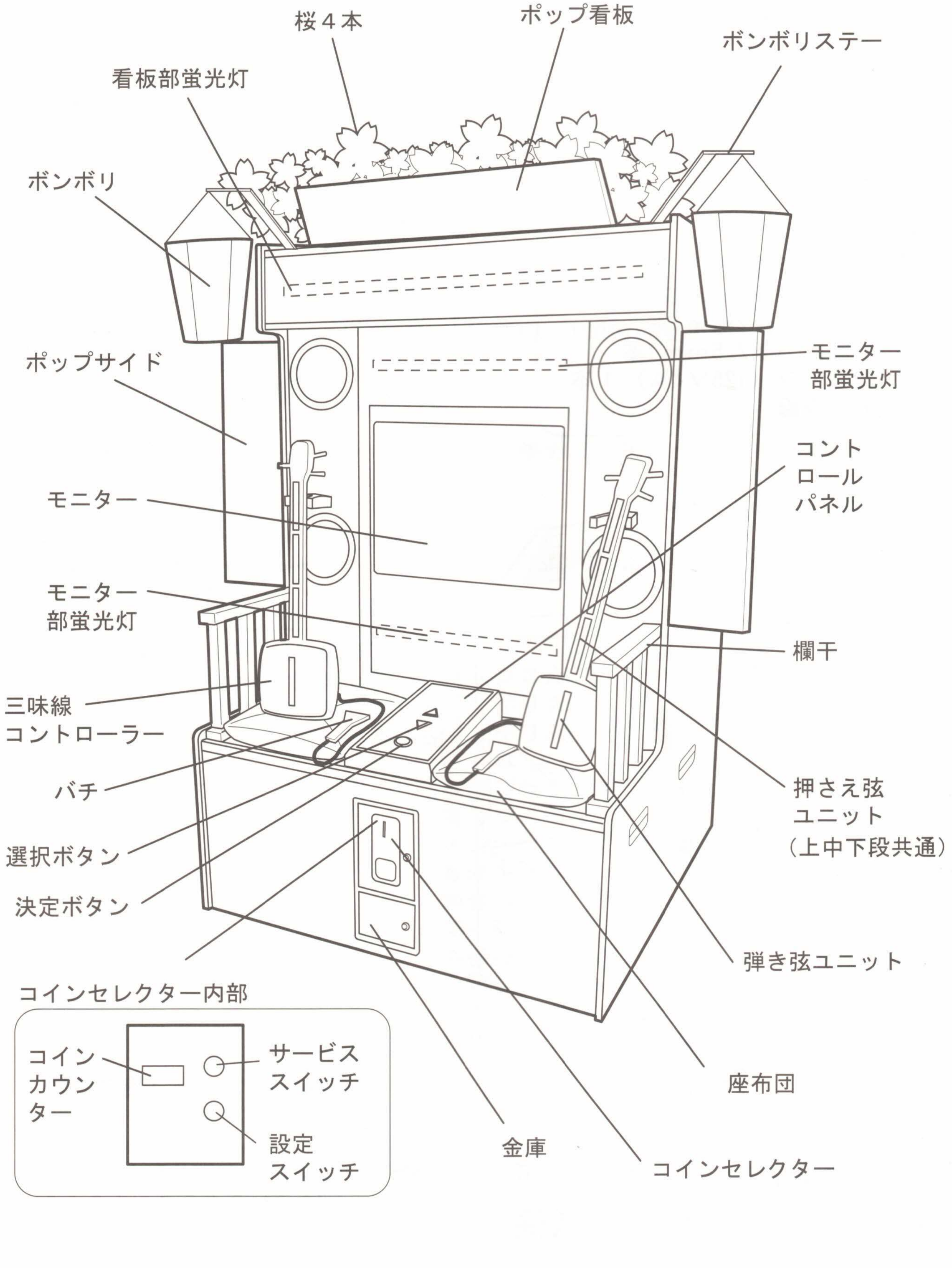
ポップ３点(サイド２点、看板１点)
ボンボリ２個
ボンボリステー２個
桜４本



※付属品はバックドアを開けた中に入っています。

株式会社 カトウ製作所 サービス係
〒157-0061 東京都世田谷区北烏山6-24-13
TEL：（０３）３３０７－１２１５
FAX：（０３）３３０９－１７６０

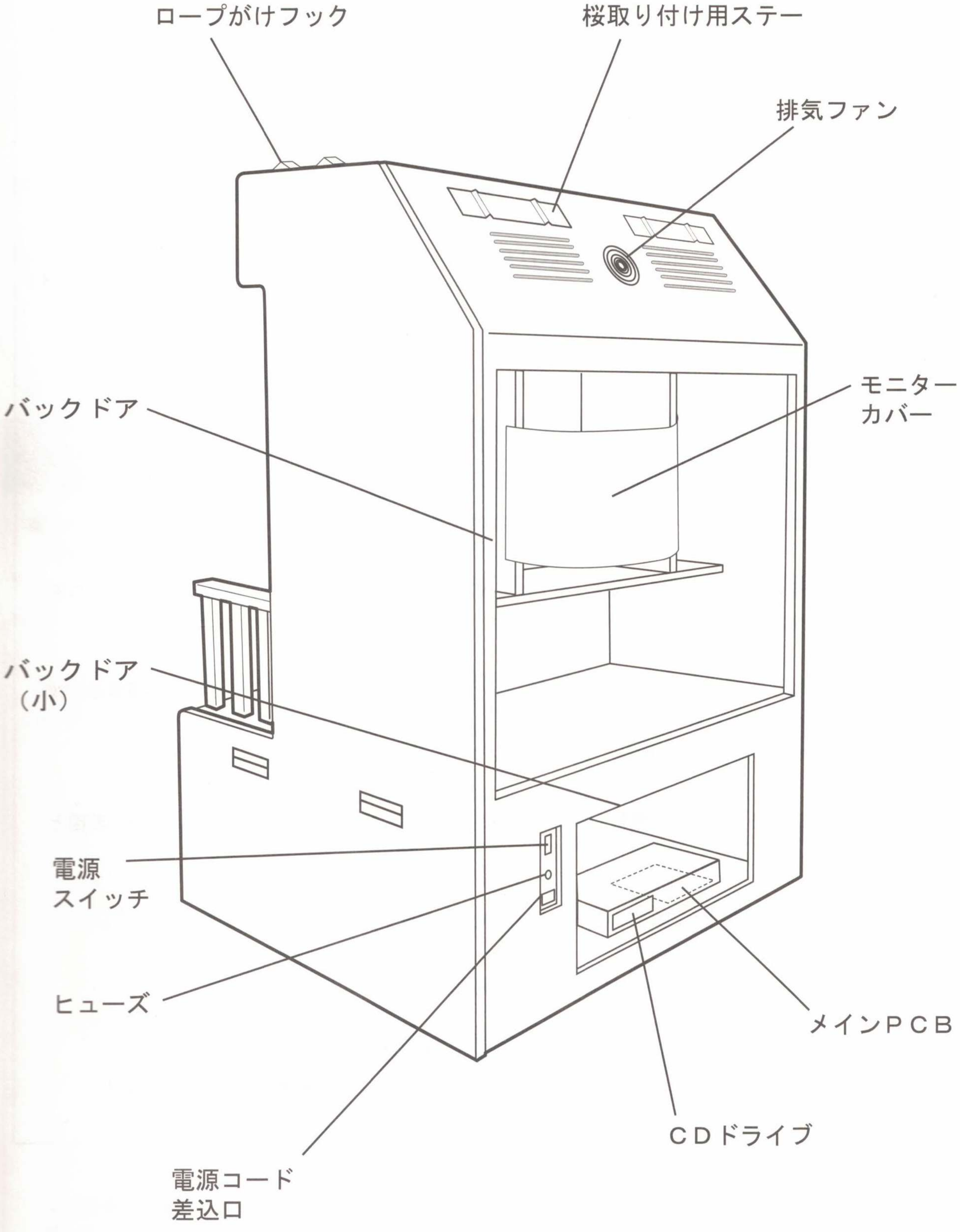
本体前面



桜４本
ポップ看板
ボンボリステー
看板部蛍光灯
ボンボリ
ポップサイド
モニター
部蛍光灯
コント
ロール
パネル
モニター
モニター
部蛍光灯
欄干
三味線
コントローラー
バチ
押さえ弦
ユニット
（上中下段共通）
選択ボタン
決定ボタン
弾き弦ユニット
コインセレクター内部
コイン
カウン
ター
サービス
スイッチ
設定
スイッチ
座布団
金庫
コインセレクター

本体後面

下図はバックドアとバックドア（小）を外した状態です。



7 設置

7－1 安全上の注意

⚠ 警告

- 設置時の際には必ず店舗メンテナンスマンまたは技術者の方が行って下さい。

- 本書の説明、指定の手順に従って設置して下さい。手順に従わない場合、感電やケガの事故の危険があります。

- アース線は必ず接地して下さい。アース線を接地しないと漏電の時感電する恐れがあります。

- 本機は屋内用機械です。屋外や以下の場所には絶対に設置しないで下さい。故障や事故の原因となります。
  - ・雨漏りする場所。
  - ・湿気の多い場所。
  - ・空調機器の近く等の温度差の激しい場所。
  - ・ほこりの多い場所。
  - ・直射日光の当たる場所。
  - ・危険物の近く。
  - ・斜面及び不安定な床面。
  - ・非常口や消防設備の近く。
  - ・振動の激しい場所。

- 筐体設置の際には、必ずアジャスターを下げて固定して下さい。固定しない場合、ケガや事故の原因となります。

- 本機の上には、次のような物を置かないで下さい。水がこぼれたり、落下したりして感電事故や故障の原因となります。
  - ・花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器。

- 屋内用配線工事をする場合、電気工事士の資格が必要です。誤配線、誤使用による火災等の原因となります。

- 電源仕様にあった屋内用配線をご使用下さい。火災や感電事故の原因となります。

- たこ足配線は**絶対に**しないで下さい。火災や感電事故の原因となります。

- 電源コ＿ドを傷つけたり、加工したり、ねじったり、重い物を乗せたりしないで下さい。
  また熱器具に近づけたりしないで下さい。コ＿ドが破損し、火災や感電事故の原因となります。

7－2設置場所への考慮

⚠注 意

● 電源コードは人が踏んだり蹴ったりするような通路には出さないで下さい。電源コードに引っかかって転倒しケガをする恐れがあります。

● キャビネットに登って作業することは絶対にしないで下さい。事故やケガの原因となります。

1． 本製品は係員が監視できる場所に設置して下さい。

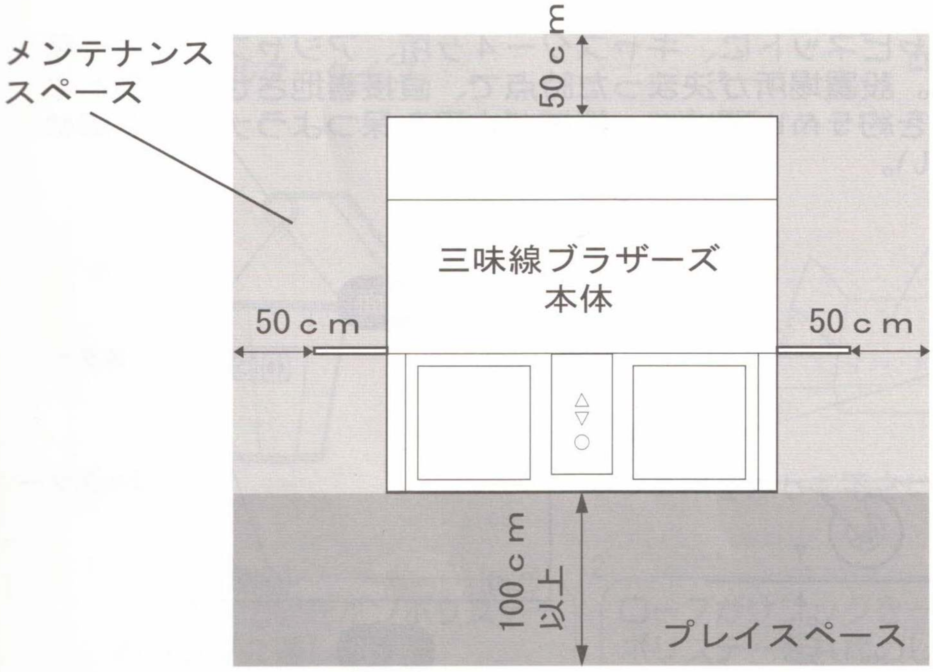
2． 本製品に必要な間口寸法は以下の通りです。

1250mm（W）×1175mm（D）×1973mm（H）

3． 設置スペースの確保。

⚠注 意

● ゲームプレイヤー、ギャラリー、通行するお客様とが接触しないように下図のような設置スペースを必ず確保して営業して下さい。



本機を設置する際はおおよそ上図のようなスペースを確保して下さい。
安全に遊んでいただけるよう必ず確保して下さい。

７－３設置場所への固定

⚠警告

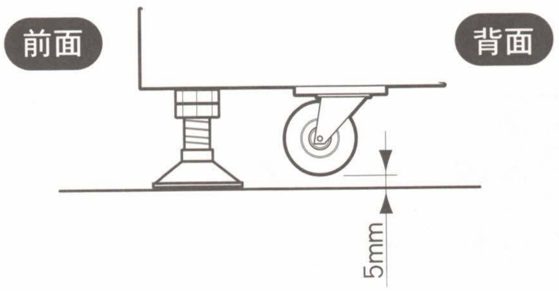
● 筐体を設置の際には、必ずアジャスターを下げて固定して下さい。固定しない場合、ケガや事故の原因となります。

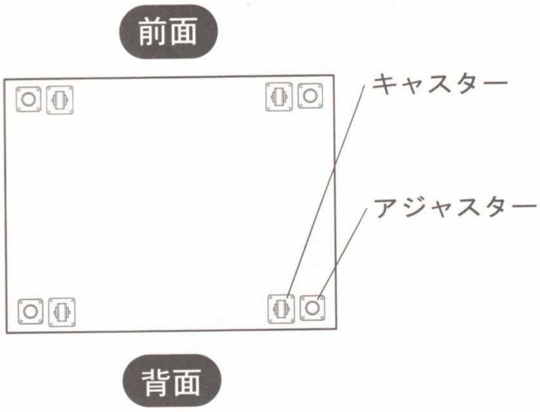
● 本機は屋内用機械です。屋外や以下の場所には絶対に設置しないで下さい。故障や事故の原因となります。
・雨漏りする場所。
・湿気の多い場所。
・空調機器の近く等の温度差の激しい場所。
・ほこりの多い場所。
・直射日光の当たる場所。
・危険物の近く。
・斜面及び不安定な床面。
・非常口や消防設備の近く。
・振動の激しい場所。

⚠注意

● 電源コードは、人が踏んだり蹴ったりするような通路には出さないで下さい。電源コードに引っかかって転倒しケガをする恐れがあります。

本製品は本体キャビネットに、キャスター４ヶ所、アジャスター４ヶ所設けております。設置場所が決まった時点で、直接着地させ、床面とキャスターの隙間を約５ｍｍ開けて、機械が水平を保つようナットを締めて固定して下さい。

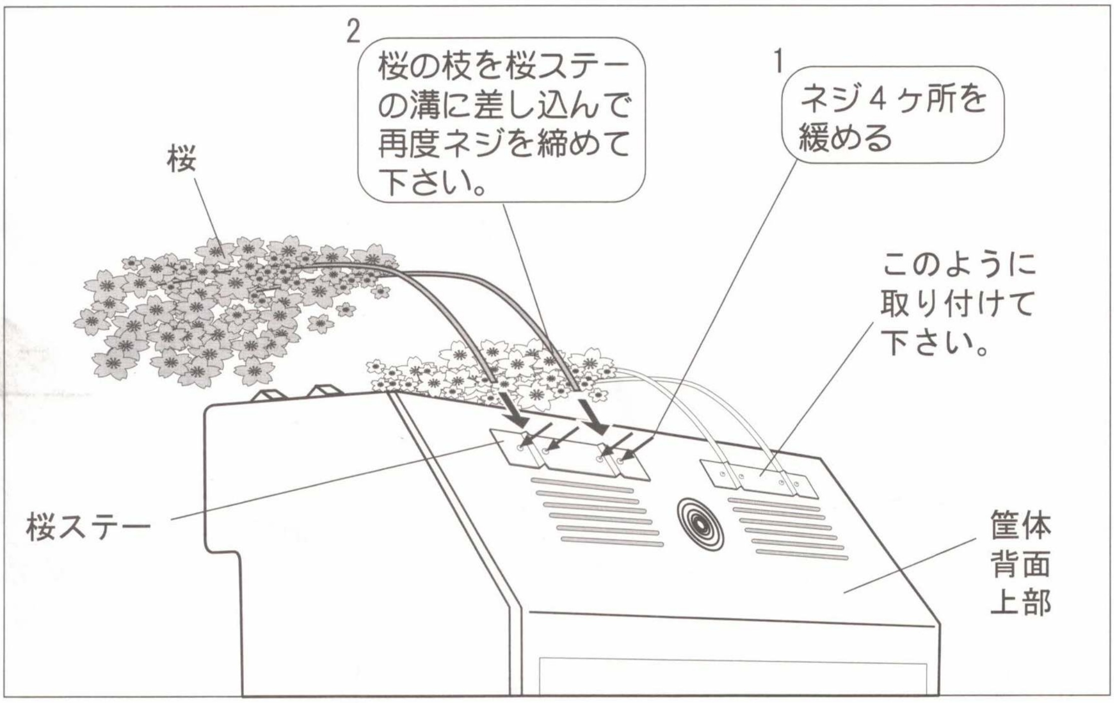




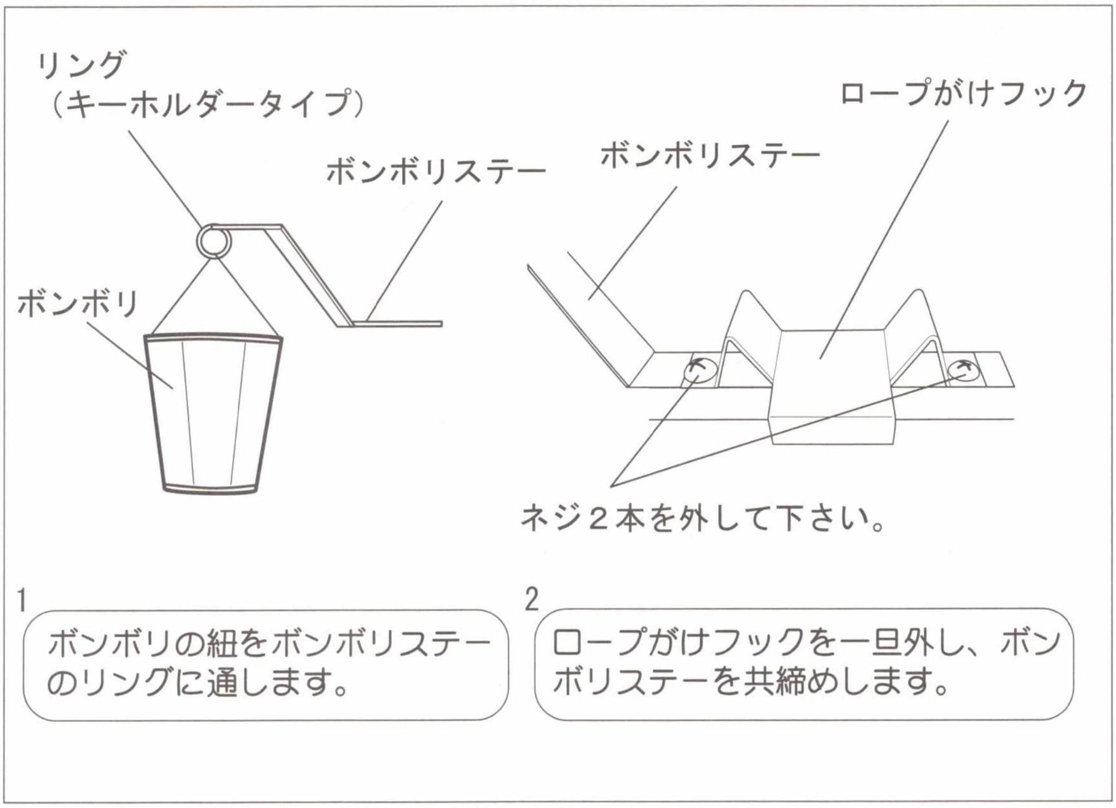
７－４ ポップの取り付け

１．桜の取り付け

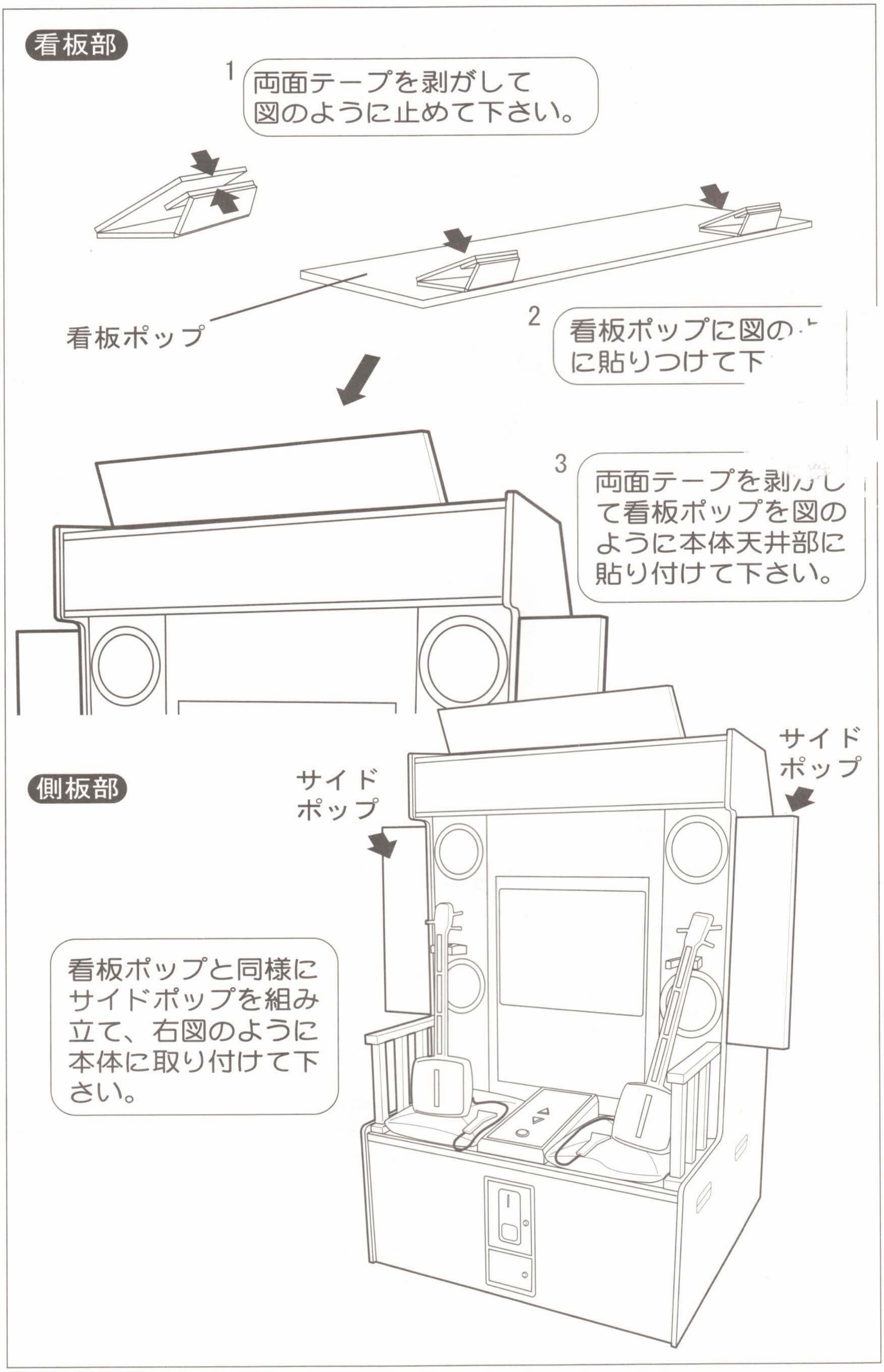
下図の１→２の手順で桜を取り付けて下さい。



2. ボンボリの取付



3. ポップの取付
下図の手順で本体に貼り付けて下さい。

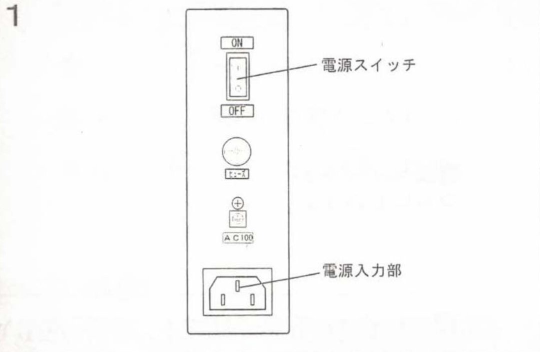


7－5 電源プラグの接地、アースの接地方法

⚠警告

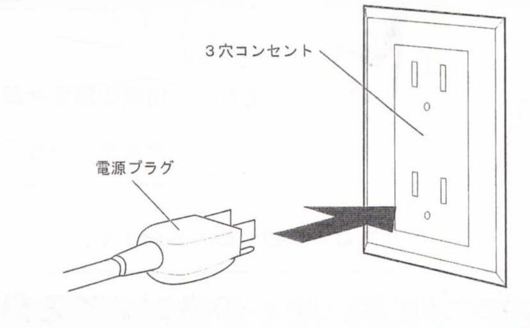
- アースは必ず接地して下さい。アース線を接地しないと漏電の時感電する恐れがあります。
- 濡れた手で差し込みプラグの抜き差しはしないで下さい。感電の原因となります。
- 電源仕様にあった屋内用配線をご使用下さい。火災や感電事故の原因となります。
- たこ足配線は、絶対にしないで下さい。火災や感電事故の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、重い物を乗せたり、また熱器具に近づけたりしないで下さい。コードが破損し、火災や感電事故の原因となります。
- 電源コードを抜き差しする際には、必ず差し込みプラグを持って行って下さい。

1



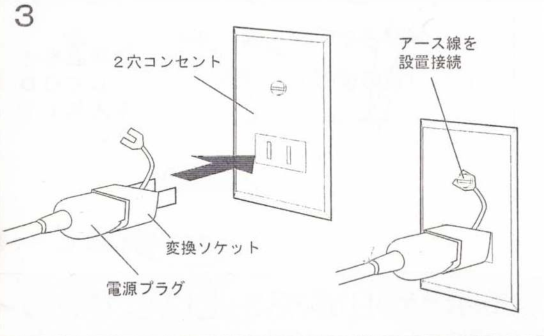
本体キャビネット裏部の電源ユニット部に電源スイッチがありますので電源がOFFになっていることを確認して下さい。電源コードを電源コード入力部にしっかり差し込んで下さい。

2



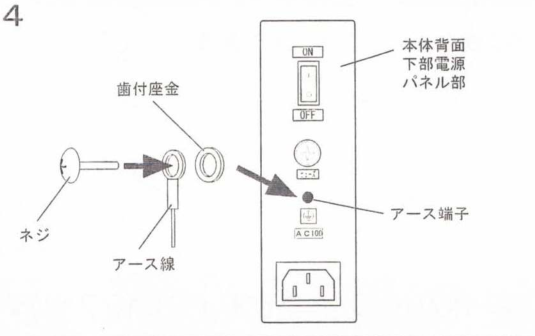
電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んで下さい。
（3穴コンセントの場合）

3



コンセントが2穴の場合は付属の変換ソケットを電源プラグとコンセントの間に入れて変換ソケットについているアース線を室内アース端子に接地して下さい。

4



2穴コンセントにアース端子が無い場合、機械のアース端子に組み付いている歯付座金とネジで付属のアース端子をつないで接地して下さい。

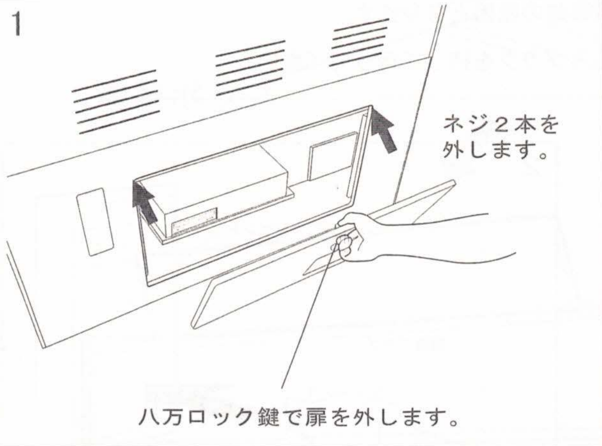
5電源スイッチをONにして電源を入れて下さい。

7－6 CD－ROMの挿入

⚠警告

●本製品のCD−ROMの挿入は電源スイッチをONにした状態で行いますので作業手順で指示されている箇所以外は触らないで下さい。感電・事故・ケガをする恐れがあります。

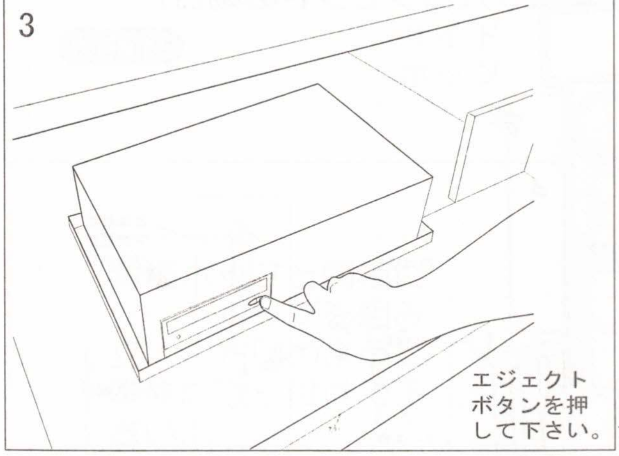
●本製品に付属するCD−ROMは「三味線ブラザーズ」専用です。他の機械には使用しないで下さい。機械の故障の原因となる場合があります。

1


バックドア（小）のネジ２本を外して、付属の八万ロック鍵で扉を開けて下さい。

2

電源スイッチをONにして下さい。

3


CD-ROMドライブのEJECTボタン押してトレイを引き出して下さい。

4

CD-ROMの印刷面を上にしてトレイにセットして下さい。

5 再度EJECTボタンを押してトレイをしまって下さい。

6 裏扉を閉めて、一旦電源スイッチをOFFにして10秒ほど待ってから、電源スイッチをONにして下さい。

8 移動・運搬について

8－1 安全上の注意

⚠警 告

- 移動時の際は必ず店舗メンテナンスマンまたは技術者の方が行って下さい。
- 移動する前に必ず、電源プラグを抜いて下さい。事故や故障の原因となります。
- 移動時に電源コード、アース線を傷つけないで下さい。事故や故障の原因となります。
- 本機は精密機器のため、輸送・移動の際には大きな振動を与えないようにして下さい。故障の原因となります。
- 配線を傷つけないようにして下さい。火災や感電事故の原因となります。

⚠注 意

- アジャスターは上げてから移動して下さい。
- 指示以外の箇所には絶対にふれないで下さい。故障や事故の原因となります。
- 段差がある場所では、慎重に移動するようにして下さい。事故やケガを防ぐため必要です。

8－2 移動

⚠警 告

- 移動する前に必ず、電源プラグを抜いて下さい。事故や故障の原因となります。
- 移動時に電源コード、アース線を傷つけないで下さい。事故や故障の原因となります。

⚠注 意

- アジャスターを上げてから移動して下さい。事故やケガを防ぐため必要です。また、段差のあるところでは、複数の人数で慎重に行って下さい。

8－3 運搬

⚠警 告

- 分解等の際には必ず店舗メンテナンスマンまたは技術者の方が行って下さい。
- 本機は精密機器のため、輸送・移動の際には大きな振動を与えないようにして下さい。故障の原因となります。
- 本機をフォークリフトで車両等への積み下ろしを行う場合はフォークを指定の場所に差込み、バランスを考慮して作業を行って下さい。指定位置以外にフォークを入れた場合バランスが崩れて事故、及び破損の恐れがあります。

⚠注 意

- 指示以外の箇所には絶対にふれないで下さい。故障や事故、ケガの原因となります。
- 斜めに傾けるときはガラス面を支持しないで下さい。事故やケガの原因となります。
- 段差がある場所では、慎重に移動するようにして下さい。事故やケガを防ぐため必要です。

移動時、運搬時の注意

1 移動の際は本体裏面の電源スイッチをOFFにして電源コードを抜いて下さい。

2 レベルアジャスターを一番上まで上げて下さい。

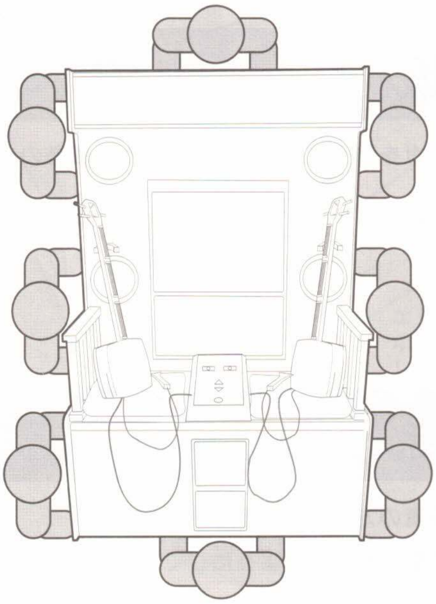
3 本体内部のCDドライブからCD－ROMを抜いて下さい。CD－ROMを破損する恐れがあります。

4 移動の際は最低３人以上で行って下さい。

5 手運びをする際最低でも８人で行って下さい。（下図１参照）

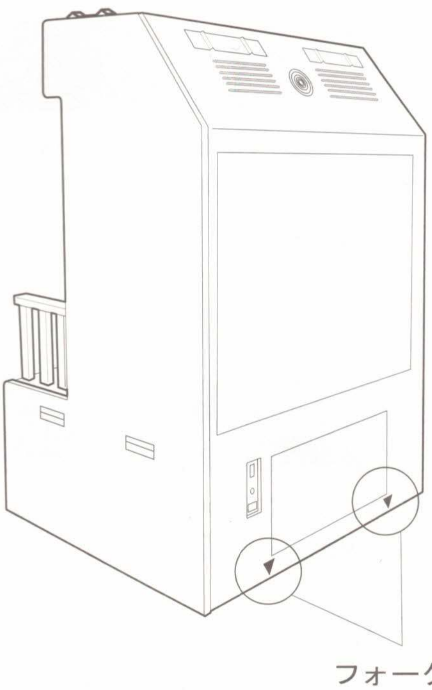
6 フォークリフトで車両等に積み下ろしを行う場合は指定位置以外にフォークの爪を入れないで下さい。バランスを崩して事故になる恐れがあります。（下図２参照）

1



手運びをする際最低でも
８人で行って下さい。

2



9 運営について

9－1 運営・営業時の安全上の注意

⚠ 警告

- 絶対に分解、改造はしないで下さい。火災や感電事故の原因となります。
- 機械に使用する部品は、当社指定以外の物は使用しないで下さい。事故や故障の原因となります。
- 本機は日本国内でのみご使用下さい。海外で使用されますと事故や故障の原因となります。
- 機械に貼付されている警告ラベルは、十分読めるように場所、照明、汚れなどに注意して下さい。また他のゲーム機などによって隠れないようにして下さい。
- 警告ラベルが著しく汚れたり、破損した場合は、新しい警告ラベルと貼り替えて下さい。（交換用シールについては、購入先もしくは弊社サービス係までお問い合わせ下さい）
- 濡れた手で差し込みプラグの抜き差しはしないで下さい。感電事故の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、ムリに曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、束ねたり、挟み込んだり、加熱しないで下さい。コードが破損して、火災や感電、漏電の原因となります。
- 電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）購入先もしくは弊社に交換をご依頼下さい。そのまま使用すると火災や感電、漏電の原因となります。
- 設置場所への製品の固定（アジャスターを下げて固定してあること）を確認して下さい。転倒や移動による事故の原因となります。

⚠ 警告

- 機械の上に登る、寄りかかる等の行為をさせないで下さい。事故やケガの原因となります。
- 機械の警告表示に反する行為のお客様には事故防止のため、そのような行為を止めさせて下さい。
- 下記の該当者はプレイさせないで下さい。事故やケガの原因となります。
  ※泥酔者、機械の警告表示に反する行為をする方。

⚠ 注意

- 通電時の動作の確認をして下さい。事故や故障を防ぐために必要です。
- 安全にプレイできるスペースを確認して下さい。事故やケガを防ぐために必要です。
- プラスチック・ガラス製部品の取り扱いには注意して下さい。事故やケガを防ぐために必要です。

⚠注 意

- キャビネットの開口部、隙間に指や異物を入れないで下さい。事故やケガの原因となります。
- 機械の上に荷物や飲み物を置かないように指導して下さい。物の落下による機械の破損や事故を防止するため必要です。
- 機械を叩く、蹴るなど乱暴な行為は直ちに止めさせて下さい。事故や故障を防止するため必要です。

9－2 営業開始前の点検

営業開始前に以下の項目を点検して下さい。

★電源スイッチをONにする前に確認して下さい。

1 警告表示が正常に読めるか。
2 営業スペースが確保されているか。
3 レベルアジャスターは４つとも固定されているか。
4 バチに破損がないか。また、ケーブルに異常がないか。
5 三味線コントローラの弦が外れてたり破損していないか。また、ケーブルに異常はないか。ストラップに異常はないか。
6 電源コードは確実にささっているか。電源プラグにホコリがたまっていないか。

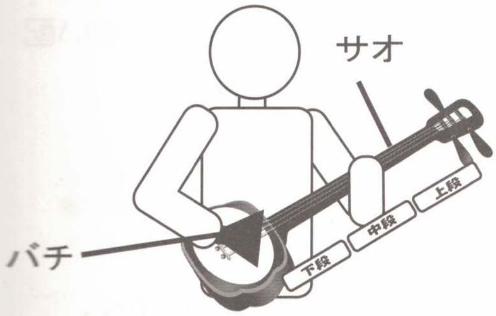
★電源スイッチをONした後に確認して下さい。

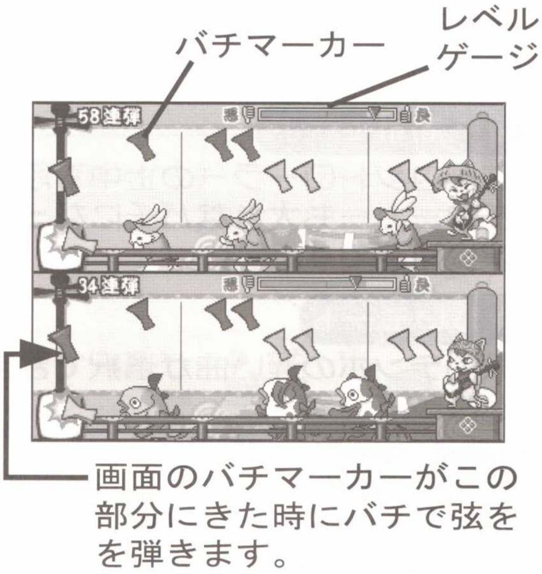
1 電源コードの一部、プラグが異常に熱を持っていないか。
2 本体に触って電気を感じることはないか。
3 焦げくさい臭いがしたり、異常な音、振動がないか。
4 その他異常、故障はないか。
5 モニタ画面は待機画面になっているか。
6 蛍光灯は正常に点灯しているか。
7 音は正常に出ているか。
8 コインスイッチが正常に動作するか。
9 バチ、三味線コントローラは正常に入力できるか。（ゲーム時）
10 コイン投入口の破損、緩みはないか。
11 コイン投入口に異物はないか。

9－3 遊び方

操作方法

画面のバチマーカーが上段、中段、下段、に分かれて横スクロールして来ます。これに合わせて三味線コントローラーの上段、中段、下段を握り、タイミングよく太鼓部分の弦をバチで弾きます。





ゲームルール

1. コインを投入し画面のガイダンスにそって１プレイか２プレイか選択します。選択はコントロールパネル上の選択スイッチと決定ボタンで行います。
2. プレイするコースを選択します。コースは「チョー簡単」「やさしい」「ふつう」「むずかしい」「検定」の５コースから選択できます。
3. プレイする曲を選択します。コントロールパネル上の選択ボタンを押すと曲名がスクロールします。演奏したい曲で決定ボタンを押すとゲームがスタートします。
4. ゲームが始まるとバチマーカーが上中下段に分かれて横スクロールしてきます。これに合わせて三味線コントローラーのサオの弦も上中下段を握り替えながら画面上の三味線のサオの部分にバチマーカーが重なった時にバチで弦を引きます。
5. 評価はバチを弾いたタイミングによって「良」「可」「悪」の三段階にその都度評価されます。「可」「悪」の場合音程の外れた音が出ます。また、失敗せずに連続して弾けた回数（連弾回数）も評価の対象になります。

   ゲーム中に親分ねずみ倒した時や小判マークの入ったバチをタイミングよく弾いた時も得点に加算されます。
   各モードでの最高得点は９９９点になっています。
6. 曲演奏が終了すると得点表示画面に移行し得点が発表されます。設定得点以上（２プレイ時はどちらかが設定得点以上）でもう一曲チャレンジ出来ます。
7. 設定曲数を演奏した時点でゲーム終了となります。

本機で選択出来る各モードの内容は下記の内容となります。下の方のモードに行くほど難易度は高くなります。各モードによって選択できる曲目とバチマーカーの配列が異なります。

チョー簡単モード

三味線コントローラーの上中下段を押さえなくても演奏できるモードです。バチマーカーも大きなバチになっています。タイミングよくバチを弾くだけで演奏可能です。

やさしいモード

比較的テンポの遅い曲が選択できます。バチマーカーの配列も弾きやすい配列となっています

ふつうモード

標準的なモードになります。

むずかしいモード

比較的テンポの速い曲が選択できます。バチマーカーの配列も数が多く、移動の激しい配列で流れてきます。

上記４モードの評価名と得点の関係は下記のようになっています。

「プロ級」	600～999点
「なかなか」	300～599点
「まあまあ」	150～299点
「まだまだ」	100～149点
「ぜんぜんダメ」	0～ 99点

検定モード

最も難易度の高いモードです。バチマーカーが直前で消えてしまいます。プレイヤーのリズム感で弾くモードになります。このモードで上位10人分のネームエントリーが可能になっております。ネームエントリーは三味線コントローラーの上段と下段を押さえと上下、中段を押さえると横に移動します。バチで弾き弦を弾くことで決定します。文字は５文字まで入力可能です。

検定モードの評価名と得点の関係は下記のようになっています。

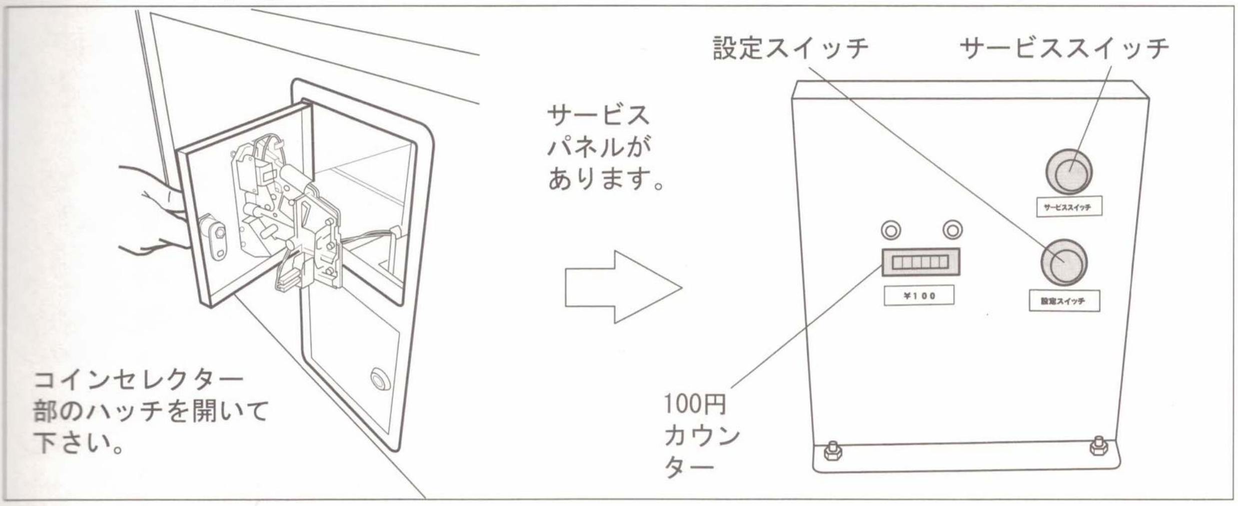
「三味線の人間国宝」	990～999点
「三味線の名人」	900～989点
「三味線の師匠」	850～899点
「三味線のプロ」	800～849点
「三味線の先生」	750～799点
「三味線の番長」	700～749点
「三味線のうまい人」	300～699点
「三味線の素人」	200～299点
「三味線のド素人」	0～199点

※ゲームの難易度はゲーム回数、ネクストゲーム点数、三味線の判定域設定などでも行えます。（詳細はＰ36セッテイを参照下さい。）

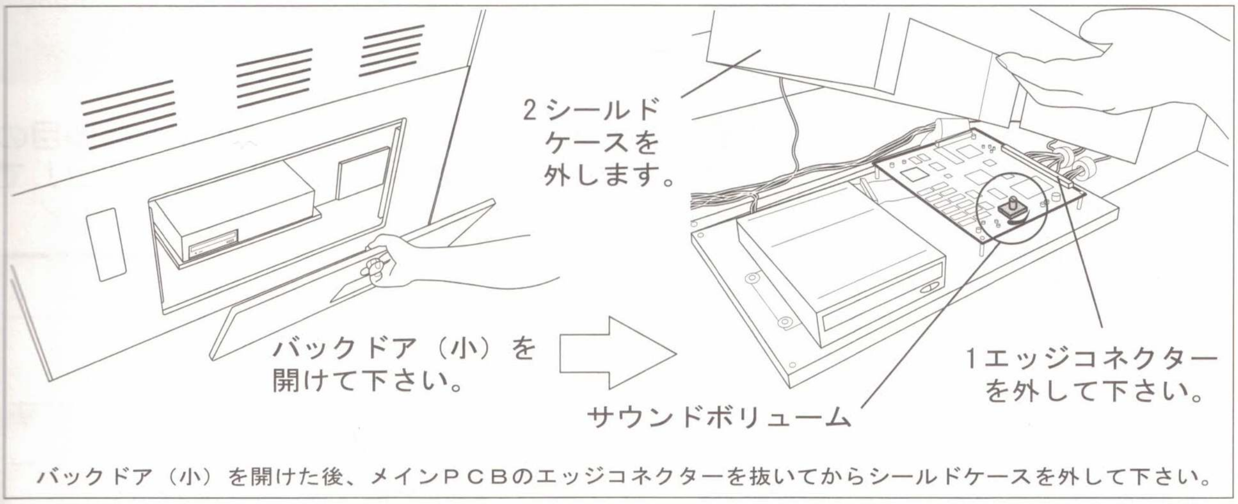
9－4調整

調整用スイッチ

サービスパネル位置



基盤上のボリュームの位置



1 サービススイッチ

サービススイッチを一度押すと１ゲームプレイが出来ます。２回押せば２人プレイが行えます。この際コインカウンターは作動いたしません。

2 設定スイッチ

待機中（コインクレジットの無い状態）に押すとテストモードに移行します。詳細はＰ29～45を参照願います。

3 基盤ボリューム

基板上につまみがあります。（上図参照）つまみを時計回りに回すとボリュームが上がります。ボリュームはテストモードの「セッテイ」でも調整可能です。Ｐ37参照。

テストモード

1 メニュー画面

サービスパネル上の設定スイッチを押すとテストモードに移行します。
テストモードに移行すると最初に下図の「メニュー画面」が表示されます。

[メインメニュー]

モニターテスト
I/0テスト
サウンドテスト

セッテイ
データ
データクリア

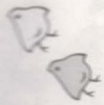
シュウリョウ

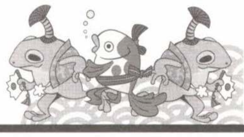
※テストモードはコインクレジットが無い状態でないと実行できません。

コントロールパネル

テストモードでテストできる項目は下記の内容になっております。各項目の選択はコントロールパネル上の「選択ボタンで選択」し、「決定ボタン」で決定して下さい。

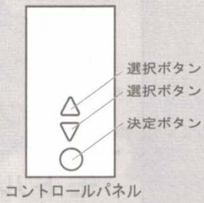
★モニターテスト	カラーバー、グリッドのテストを行います。
★I/0テスト	三味線コントローラ、押しボタンスイッチ、コインスイッチ、ランプのテストを行います。
★サウンドテスト	三味線の音、効果音、搭載曲のテストを行います。
★セッテイ	料金設定、フリープレイ設定、三味線ボリューム搭載曲のボリューム、デモサウンドの設定、ゲーム回数、やさしいモードの設定、三味線の判定域の設定、ネクストゲーム点数、検定レベルの設定を行います。
★データ	コインＩＮ枚数、サービスゲーム回数、１Ｐ側プレイ回数、２Ｐ側プレイ回数、１Ｐ２Ｐ同時プレイ回数、ネクストゲーム移行回数のデータが確認出来ます。
★データクリア	コインＩＮ枚数、サービスゲーム回数、１Ｐ側プレイ回数、２Ｐ側プレイ回数、１Ｐ２Ｐ同時プレイ回数、ネクストゲーム移行回数のデータをクリア出来ます。
★シュウリョウ	テストモードを終了します。





2 モニターテスト

コントロールパネル上の**選択ボタン**を押してメニュー画面上の**モニターテストを選択**して**決定ボタン**を押してください。右図の画面に切り替わります。

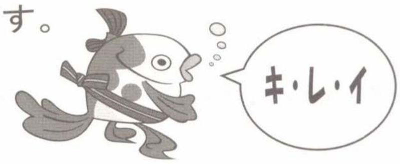


テストする項目を**選択ボタン**で選択して**決定ボタン**で決定して下さい。

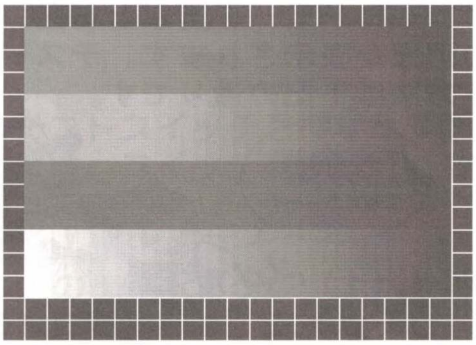
［モニターテスト］
ーーーーーーー
カラーバー
グリット
ーーーーーーー
モドル

★カラーバー

カラーバーを選ぶと右図のグラデーションパターンが表示されます。



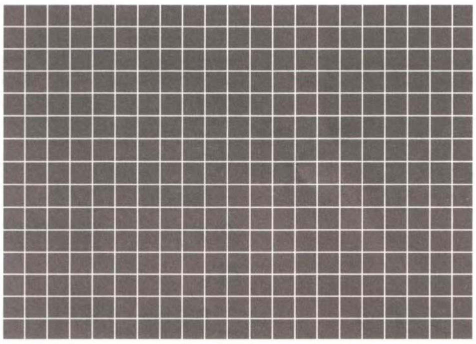
選択ボタンで各項目を選択して設定を行って下さい。



★グリッド

グリットを選ぶと右図のグリッドパターンが表示されます。

選択ボタンで各項目を選択して設定を行って下さい。

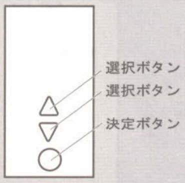


★モドル

モドルを選んで決定するとメニュー画面に戻ります。

3 I/0テスト

コントロールパネル上の**選択ボタン**を押してメニュー画面上の**I/0テストを選択**して**決定ボタン**を押して下さい。右図の画面に切り替わります。



テストする項目を**選択ボタン**で選択して**決定ボタン**で決定して下さい。

[I/0テスト]
ーーーーーーー
コントローラー
ボタン
コイン
ランプ
ーーーーーーー
モドル

★コントローラー（三味線コントローラー）

コントローラーを選ぶと右図の画面が表示されます。テスト方法は下記の通りです。

選択ボタンで各項目を選択して設定を行って下さい。

I/0テスト　コントローラーテスト

ーー[コントロラー１P]ーー			ーー[コントロラー２P]ーー		
ジョウダン	OFF	0	ジョウダン	OFF	0
チュウダン	OFF	0	チュウダン	OFF	0
ゲダン	OFF	0	ゲダン	OFF	0
バチ	OFF	0	バチ	OFF	0
セツゾク	ON	0	セツゾク	ON	0

ケッテイボタンデモドル

○ジョウダン→三味線コントローラーの上段を握ると画面の表示がＯＮに変わり、確認音が出ます。握った回数分０の表示が増えます。

○チュウダン→三味線コントローラーの中段を握ると画面の表示がＯＮに変わり、確認音が出ます。握った回数分０の表示が増えます。

○ゲダン　→三味線コントローラーの下段を握ると画面の表示がＯＮに変わり、確認音が出ます。握った回数分０の表示が増えます。

○バチ　→バチで三味線コントローラーの太鼓部の弦ユニットに触れると画面の表示がＯＮに変わり、確認音が出ます。触れた回数分０の表示が増えます。

○セツゾク　→通常、三味線コントローラーが正常に取り付いていれば、画面の表示はＯＮになっています。

○ケッテイボタンデモドル　→コントロールパネル上の決定ボタンを押すと[I/0テスト]画面に戻ります。

★ボタン

ボタンを選ぶと右図の画面が表示されます。テスト内容は下記の通りです。

選択ボタンで各項目を選択して設定を行って下さい。

I/0テスト　ボタンテスト		
サービス	ＯＦＦ	0
テスト	ＯＦＦ	0
センタク（ウエ）	ＯＦＦ	0
センタク（シタ）	ＯＦＦ	0
ケッテイボタンデモドル		

○サービス →サービスパネル上のサービススイッチを押すと画面の表示がＯＮに変ります。スイッチを押した回数分０の表示が増えます。

○テスト →サービスパネル上のテストスイッチを押すと画面の表示がＯＮに変ります。スイッチを押した回数分０の表示が増えます。

○センタク（ウエ） →コントロールパネル上の、選択ボタン（上）を押すと画面の表示がＯＮに変ります。スイッチを押した回数分０の表示が増えます。

○センタク（シタ） →コントロールパネル上の、選択ボタン（下）を押すと画面の表示がＯＮに変ります。スイッチを押した回数分０の表示が増えます。

○ケッテイボタンデモドル →コントロールパネル上の決定ボタンを押すと[I/0テスト]画面に戻ります。画面が戻れば、決定ボタンは正常な状態です。

★コイン

コインを選ぶと右図の画面が表示されます。テスト内容は下記の通りです。

選択ボタンで各項目を選択して設定を行って下さい。

```
I/0テスト　コインテスト

コインセンサー　　ＯＦＦ　０
[シュツリョク]
ー ー ー ー ー ー
コインロックアウト　ＯＦＦ　０
コインメーター　　ＯＦＦ　０

モドル
```

○コインセンサー　→コインを通過させるとＯＮに表示が変ります。コインを通過させた枚数分０の表示が増えます。

○コインロックアウト　→コントロールパネル上の決定ボタンを押すと画面の表示がＯＮに変ります。決定ボタンを押した数分０の表示が増えます。

○コインメーター　→ コントロールパネル上の決定ボタンを押すと画面の表示がＯＮに変ります。決定ボタンを押した数分０の表示が増え、コインメーターのカウントが上がります。

○モドル　→モドルを選択して決定すると[I/0テスト]画面に戻ります。

★ランプ

ランプを選ぶと右図の画面が表示されます。テスト内容は下記の通りです。

選択ボタンで各項目を選択して設定を行って下さい。

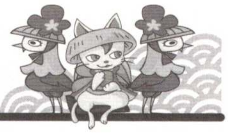
```
I/0テスト　ランプテスト
[シュツリョク]
ー ー ー ー ー ー
センタク（ウエ）　ＯＦＦ　０
センタク（シタ）　ＯＦＦ　０
ケッテイ　　　　　ＯＦＦ　０
ー ー ー ー ー ー
モドル
```

○センタク（ウエ）　→コントロールパネル上の、選択ボタン（上）を押すと画面の表示がＯＮに変り、ランプが点灯します。ボタンを押した回数分、０の表示が増えます。

○センタク（シタ）　→コントロールパネル上の、選択ボタン（下）を押すと画面の表示がＯＮに変り、ランプが点灯します。ボタンを押した回数分、０の表示が増えます。

○ケッテイ　→コントロールパネル上の、決定ボタンを押すと画面の表示がＯＮに変り、ランプが点灯します。ボタンを押した回数分、０の表示が増えます。

○モドル　→モドルを選択して決定すると[I/0テスト]画面に戻ります。



★モドル

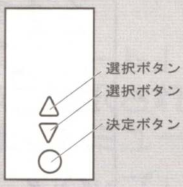
モドルを選ぶと[メインメニュー]画面に戻ります。他の項目をテストする場合はその項目を選択して決定して下さい。

テストモードを終了する際には画面上の「シュウリョウ」を選択して決定して下さい。待機画面に移行します。

```
[メインメニュー]
―――――――
モニターテスト
I/0テスト
サウンドテスト
―――――――
セッテイ
データ
―――――――
シュウリョウ
```

4 サウンドテスト

コントロールパネル上の**選択ボタン**を押してメニュー画面上の**サウンドテストを選択**して**決定ボタン**を押して下さい。右図の画面に切り替わります。



テストする項目を**選択ボタン**で選択して**決定ボタン**で決定して下さい。

```
[サウンドテスト]
―――――――――
シャミセン
コウカオン
ミュージック
―――――――
モドル
```

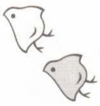
★シャミセン

シャミセンを選ぶと右図の画面が表示されます。テスト内容は下記の通りです。

選択ボタンで各項目を選択して設定を行って下さい。

```
サウンドテスト　シャミセン
サウンド：0
[シャミセン]
―――――――
バンゴウススム
バンゴウモドル
スタート
ストップ
―――――――
モドル
```

○サウンド：0　→「バンゴウススム」や「バンゴウモドル」を選択し、決定ボタンを押すたびに、サウンドの番号が変ります。番号が変るごとにその番号に対応した音が出ます。



○バンゴウススム　→「バンゴウススム」を選択して決定ボタンを押すと押した分だけサウンドの番号が進みます。またその番号に対応したサウンドが出ます。

○バンゴウモドル　→「バンゴウモドル」を選択して決定ボタンを押すと押した分だけサウンドの番号が戻ります。またその番号に対応したサウンドが出ます。

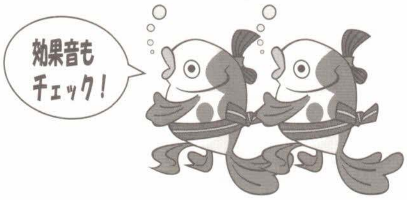
○スタート　→「スタート」を選択して決定ボタンを押すとその時点で選択されているサウンド番号に対応している音が決定ボタンを押した回数分出ます。

○ストップ　→「ストップ」を選択して決定ボタンを押すとその時点で選択されているサウンド番号に対応している音が止まります。

○モドル　→「モドル」を選択して決定ボタンを押すと、[サウンドテスト]画面に戻ります。

★コウカオン

コウカオンを選ぶと右図の画面が表示されます。テスト内容は下記の通りです。



選択ボタンで各項目を選択して設定を行って下さい。

サウンドテスト　コウカオン
サウンド：0
[コウカオン]
— — — — — —
バンゴウススム
バンゴウモドル
スタート
ストップ
— — — — — —
モドル

○バンゴウススム　→「バンゴウススム」を選択して決定ボタンを押すと押した分だけサウンドの番号が進みます。またその番号に対応したサウンドが出ます。

○バンゴウモドル　→「バンゴウモドル」を選択して決定ボタンを押すと押した分だけサウンドの番号が戻ります。またその番号に対応したサウンドが出ます。

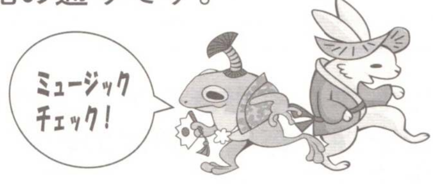
○スタート　→「スタート」を選択して決定ボタンを押すとその時点で選択されているサウンド番号に対応している音が決定ボタンを押した回数分出ます。

○ストップ　→「ストップ」を選択して決定ボタンを押すとその時点で選択されているサウンド番号に対応している音が止まります。

○モドル　→「モドル」を選択して決定ボタンを押すと、[サウンドテスト]画面に戻ります。

★ミュージック

ミュージックを選ぶと右図の画面が表示されます。テスト内容は下記の通りです。



選択ボタンで各項目を選択して設定を行って下さい。

```
サウンドテスト　ミュージック
サウンド：0［メインテーマ］
［コウカオン］
－－－－－－－－
バンゴウススム
バンゴウモドル
スタート
ストップ
－－－－－－－－
モドル
```

○バンゴウススム　→「バンゴウススム」を選択して決定ボタンを押すと押した分だけミュージックの番号と曲名が進みます。また、その番号と曲名に対応したミュージックが出ます。

○バンゴウモドル　→「バンゴウモドル」を選択して決定ボタンを押すと押した分だけミュージックの番号と曲名が戻ります。また、その番号と曲名に対応したミュージックが出ます。

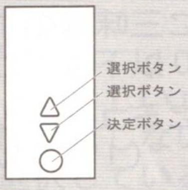
○スタート　→「スタート」を選択して決定ボタンを押すとその時点で選択されているミュージックの番号と曲名に対応したミュージックが流れます。

○ストップ　→「ストップ」を選択して決定ボタンを押すとその時点で選択されているミュージックの番号と曲名に対応したミュージックが止まります。

○モドル　→「モドル」を選択して決定ボタンを押すと、［ミュージック］画面に戻ります。

5 セッテイ

コントロールパネル上の**選択ボタン**を押してメニュー画面上の**セッテイを選択**して**決定ボタン**を押して下さい。右図の画面に切り替わります。



テストする項目を**選択ボタン**で選択して**決定ボタン**で決定して下さい。

```
［セッテイ］
－－－－－－－－－－－－－－－－－－
1プレイ                    2コイン
フリープレイ                OFF
－－－－－－－－－－－－－－－－－－
サウンドボリューム
デモサウンド                ON
－－－－－－－－－－－－－－－－－－
ネクストゲーム              100テン
ゲームカイスウ              2カイ
ヤサシイ［ゲンテン］        ON
シャミセンハンテイ          ヤサシイ
ケンテイレベル              フツウ
－－－－－－－－－－－－－－－－－－
コゥジョウシュッカセッテイ
－－－－－－－－－－－－－－－－－－
モドル（セッテイヲホゾンスル）
```

★１プレイ

１プレイの料金を設定できます。「１プレイ」を選択して決定ボタンを押すと、押した回数分１コインから９コインまでセッテイできます。９コインの次は１コインに戻ります。

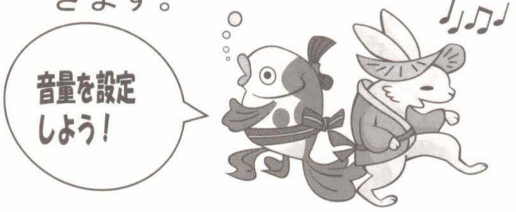
★フリープレイ

コインを入れなくてもプレイできるモードに設定できます。決定ボタンを押す毎に、画面の表示がＯＮ、ＯＦＦを繰り返します。

※フリープレイがＯＮになっている場合、画面上の１プレイの表示は「１プレイ　フリー」と表示されます。その際、１プレイの料金設定はできません。一旦、フリープレイをＯＦＦに変更してから料金設定を行って下さい。

★サウンドボリューム

サウンドボリュームを選ぶと右図の画面が表示され、音量が設定できます。



選択ボタンで各項目を選択して設定を行って下さい。

セッテイ　サウンドボリューム
シャミセン：６０
ミュージック：７５

[ボリューム]
ー ー ー ー ー ー
シャミセン＋
シャミセンー
ー ー ー ー ー ー
ミュージック＋
ミュージックー
ー ー ー ー ー ー
モドル

この画面で調整しきれない場合は基板上のボリュームを調整して下さい。（Ｐ28参照）

〇シャミセン：60　→現在の三味線のボリューム値を示しています。ボリューム値は５０～１００の間で１刻みずつ設定できます。

〇ミュージック：75　→現在のミュージックのボリューム値を示しています。ボリューム値は５０～１００の間で１刻みずつ設定できます。

〇シャミセン＋　→決定ボタンを押す毎に三味線のボリューム値が１ずつ上がります。（１００以上は上がりません）

〇シャミセンー　→決定ボタンを押す毎に三味線のボリューム値が１ずつ下がります。（５０以下は下がりません）

〇ミュージック＋　→決定ボタンを押す毎にミュージックのボリューム値が１ずつ上がります。（１００以上は上がりません）

〇ミュージックー　→決定ボタンを押す毎にミュージックのボリューム値が１ずつ下がります。（５０以上は下がりません）

〇モドル　→「モドル」を選択して決定ボタンを押すと、[セッテイ]画面に戻ります。

サウンドボリューム設定の画面になると「三味線ブラザーズのテーマ」のプレイが始まり、三味線のメロディーが自動演奏されますので、実際にミュージックと三味線の音を聞きながらリアルタイムにバランス調整が行えます。曲が最後まで終わると、また最初から曲が始まります。画面上の[モドル]を選択し、決定ボタンを押すと演奏が停止します。

サウンドボリューム設定のポイント

三味線のボリュームを上げ、ミュージックのボリュームを下げすぎると演奏しにくくなってしまいますのでバランスを見ながら調整して下さい。

★ネクストゲーム

○最初に選択した曲で何点以上獲得すればもう一曲チャレンジ出来るかの得点設定を行えます。

○画面上の「ネクストゲーム」を選択し、コントロールパネル上の決定ボタンを押す毎に100テン～500テン（50点刻み）で設定できます。
500テンまで上がると100テンに戻ります。

ネクストゲーム設定のポイント

設置当初は低めの得点設定で営業されることをお勧めいたします。本機にに慣れていただく前に高得点に設定しますと、プレイヤーに必要以上に、難しいイメージをもたれてしまいます。工場出荷設定の100点辺りからスタートされることをお勧めいたします。

★ゲームカイスウ

○最大何回まで次の曲にチャレンジできるかを設定できます。

○画面上の「ゲームカイスウ」を選択し、コントロールパネル上の決定ボタンを押す毎に１カイ～４カイまで設定できます。

★ヤサシイ[ゲンテン]

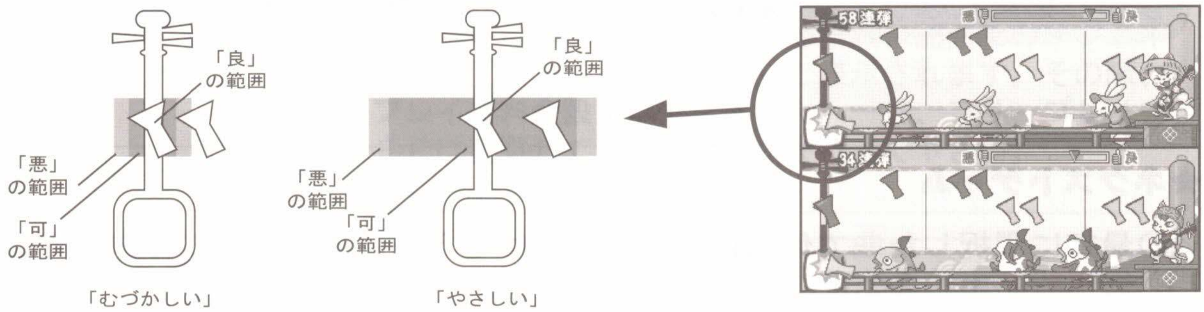
○ゲームモードの「やさしい」モードでプレイヤーが「悪」の判定を出しても最終評価時に減点しないように設定できます。プレイヤーが「やさしい」モードを選択しているにもかかわらず、なかなかもう１曲チャレンジ出来ない場合に有効です。設置して日が浅い時にも有効です。

○画面上の「ヤサシイ[ゲンテン]」を選択し、コントロールパネル上の決定ボタンを押す毎にＯＮ、ＯＦＦを繰り返します。

★シャミセンハンテイ

○ゲーム中横スクロールしてくるバチマーカーの判定値を設定することが出来ます。（可の判定範囲が変ります）「ヤサシイ」に設定すると「可」の範囲が最大になり、高得点が出しやすくなります。逆に「ムズカシイ」に設定すると「可」の範囲が最狭となり、高得点が出しにくくなります。

○画面上の「シャミセンハンテイ」を選択し、決定ボタンを押して下さい。ボタンを押す毎にヤサシイ→フツウ→キビシイと表示が切り替わります。



★コウジョウシュッカセッイテイ

○各設定項目を工場出荷設定に戻すことが出来ます。

○画面上の「コウジョウシュカセッテイ」を選択し、決定ボタンを押して下さい。設定値が工場出荷状態に戻ります。

［セッテイ］

１プレイ	2コイン
フリープレイ	OFF
サウンドボリューム	
デモサウンド	ON
ネクストゲーム	100テン
ゲームカイスウ	2カイ
ヤサシイ［ゲンテン］	ON
シャミセンハンテイ	ヤサシイ
ケンテイレベル	フツウ

★モドル（セッテイヲホゾンスル）

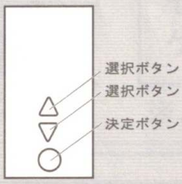
○この**「モドル」を選択して決定ボタンを押した時点で各設定が保存されます。**「モドル」を選択して決定ボタンを押すと「メニュー画面」に切り替わります。

各設定の保存

各設定の保存はこの「モドル」を選択して決定しないと保存されません。「モドル」を選択する前に電源を落としたり、リセットをすると変更は保存されませんのでご注意下さい。

6 データ

コントロールパネル上の**選択ボタン**を押してメニュー画面上の**データを選択**して**決定ボタン**を押して下さい。右図の画面に切り替わります。



テストする項目を**選択ボタン**で選択して**決定ボタン**で決定して下さい。

データページ1/6

コインイン		1234
サービス		3
プレイシングル		123
１Ｐ＆２Ｐ		69
モード	チョーカンタン	5
	ヤサシイ	10
	フツウ	23
	ムズカシイ	14
	ケンテイ	9
ネクストゲーム		22

センタクボタンデツギノページ
ケッテイボタンデ　モドル

上図の数値は一例です。実際の営業によって異なります。

○コインイン　→１００円が何枚入っているかを示します。上図でいうと１２３４枚となります。

○サービス　→サービスボタンで何回プレイされているかを示します。上図でいうと３回となります。

○プレイシングル　→一人でプレイで何回プレイされているかを示します。上図でいうと１２３回となります。

○１Ｐ＆２Ｐ　→二人同時プレイで何回プレイされているかを示します。上図でいうと６９回となります。

モード

○チョーカンタン　→ゲームモードの「チョーカンタン」が何回選択されているかを示します。上図でいうと５回となります。

○ヤサシイ　→ゲームモードの「ヤサシイ」が何回選択されているかを示します。上図でいうと１０回となります。

○フツウ　→ゲームモードの「フツウ」が何回選択されているかを示します。上図でいうと２３回となります。

○ムズカシイ　→ゲームモードの「ムズカシイ」が何回選択されているかを示します。上図でいうと１４回となります。

○ケンテイ →ゲームモードの「ケンテイ」が何回選択されているかを示します。前ページの図でいうと９回となります。

○ネクストゲーム →１曲目をクリアして２曲目に進んだプレイヤーの数を示します。前ページの図でいうと２２人となります。

○センタクボタンデツギノページ →選択ボタン（上もしくは下）を押すと次のページに進みます。（下図データページ２/６参照）

○ケッテイボタンデモドル →選択して決定ボタンを押すと[メインメニュー]に戻ります。

データページ2/6

データページの１/６から「センタクボタンでツギノページ」を選択し、決定ボタンを押すと右図の画面に切り替わります。

データページ２/６プレイカイスウ[チョーカンタン]

１オオキナフルドケイ	0
２イイユダナ	13
３ジンセイイロイロ	29
４オドルポンポコリン	5
５メインテーマ	1234

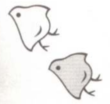
センタクボタンデツギノページ
ケッテイボタンデ　モドル

※上図の曲目、曲数は実際とは異なる場合があります。

○１～５ →ゲームモード「チョウカンタン」で選択できる曲目が表示され、それぞれ何回選択されているかを示します。例えば、上図で「２イイユダナ　13」というと、イイユダナが13回選択されているとなります。

○センタクボタンデツギノページ →選択ボタン（上もしくは下）を押すと次のページに進みます。（下図データページ３/６参照）

○ケッテイボタンデモドル →選択して決定ボタンを押すと[メインメニュー]に戻ります。



データページ3/6

データページの２/６から「センタクボタンでツギノページ」を選択し、決定ボタンを押すと右図の画面に切り替わります。

データページ３/６プレイカイスウ[ヤサシイ]
１オオキナフルドケイ　0
２イイユダナ　13
３ジンセイイロイロ　29
４オドルポンポコリン　5
５メインテーマ　1234

センタクボタンデツギノページ
ケッテイボタンデ　モドル

※上図の曲目、曲数は実際とは異なる場合があります。

○１～５　→ゲームモード「ヤサシイ」で選択できる曲目が表示され、それぞれ何回選択されているかを示します。例えば、上図で「４オドルポンポコリン　５」というとオドルポンポコリンが５回選択されているとなります。

○センタクボタンデツギノページ　→選択ボタン（上もしくは下）を押すと次のページに進みます。（下図データページ４/６参照）

○ケッテイボタンデモドル　→選択して決定ボタンを押すと[メインメニュー]に戻ります。

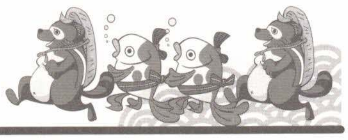
データページ4/6

データページの３/６から「センタクボタンでツギノページ」を選択し、決定ボタンを押すと右図の画面に切り替わります。

データページ３/６プレイカイスウ[ヤサシイ]
１オオキナフルドケイ　0
２イイユダナ　13
３ジンセイイロイロ　29
４オドルポンポコリン　5
５メインテーマ　1234

センタクボタンデツギノページ
ケッテイボタンデ　モドル

※上図の曲目、曲数は実際とは異なる場合があります。



○1～5 →ゲームモード「フツウ」で選択できる曲目が表示され、それぞれ何回選択されているかを示します。例えば、上図で「4オドルポンポコリン　5」というとオドルポンポコリンが5回選択されているとなります。

○センタクボタンデツギノページ →選択ボタン（上もしくは下）を押すと次のページに進みます。（下図データページ5/6参照）

○ケッテイボタンデモドル →選択して決定ボタンを押すと[メインメニュー]に戻ります。

データページ5/6

データページの4/6から「センタクボタンでツギノページ」を選択し、決定ボタンを押すと右図の画面に切り替わります。

データページ3/6プレイカイスウ[ムズカシイ]

1オオキナフルドケイ	0
2イイユダナ	13
3ジンセイイロイロ	29
4オドルポンポコリン	5
5メインテーマ	1234

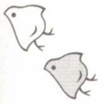
センタクボタンデツギノページ
ケッテイボタンデ　モドル

※上図の曲目、曲数は実際とは異なる場合があります。

○1～5 →ゲームモード「ムズカシイ」で選択できる曲目が表示され、それぞれ何回選択されているかを示します。例えば、上図で「3ジンセイイロイロ　29」というとジンセイイロイロが29回選択されているとなります。

○センタクボタンデツギノページ →選択ボタン（上もしくは下）を押すと次のページに進みます。（下図データページ6/6参照）

○ケッテイボタンデモドル →選択して決定ボタンを押すと[メインメニュー]に戻ります。



データページ6/6

データページの5/6から「センタクボタンでツギノページ」を選択し、決定ボタンを押すと右図の画面に切り替わります。

データページ3/6プレイカイスウ[ケンテイ]

1オオキナフルドケイ	0
2イイユダナ	13
3ジンセイイロイロ	29
4オドルポンポコリン	5
5メインテーマ	1234

センタクボタンデツギノページ
ケッテイボタンデ　モドル

※上図の曲目、曲数は実際とは異なる場合があります。

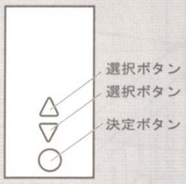
○1～5　→ゲームモード「ケンテイ」で選択できる曲目が表示され、それぞれ何回選択されているかを示します。例えば、上図で「1オオキナフルドケイ　0」というと、オオキナフルドケイが0回選択されているとなります。

○センタクボタンデツギノページ　→選択ボタン（上もしくは下）を押すと1ページ目の1/6の表示に進みます。

○ケッテイボタンデモドル　→選択して決定ボタンを押すと[メインメニュー]に戻ります。

7 データクリア

コントロールパネル上の**選択ボタン**を押してメニュー画面上の**データクリアを選択**して**決定ボタン**を押して下さい。右図の画面に切り替わります。



設定をする項目を**選択ボタン**で選択して**決定ボタン**で決定して下さい。

[データヲクリア　シマスカ？]

ーーーーーーーーーー

シナイ

スル

○シナイ　→「シナイ」を選択して決定ボタンを押すと[メインメニュー]画面に切り替わります。

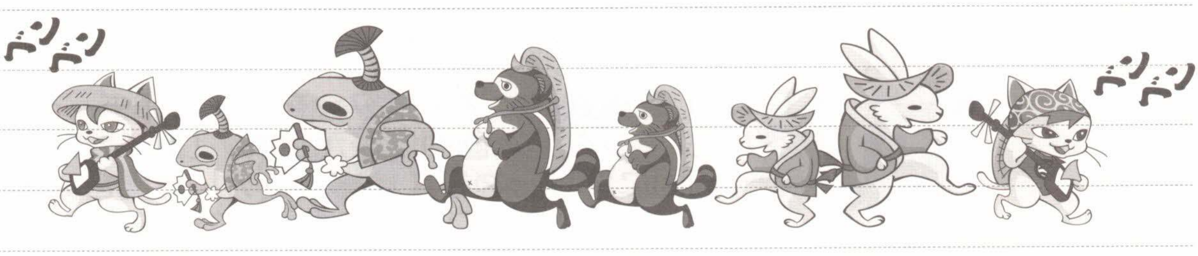
○スル　→「スル」を選択して決定ボタンを押すと「データヲクリアシマシタ」と画面に表示され、[メインメニュー]画面に切り替わります。クリアした場合はデータの項目で表示されていた数値が0に変ります。

8 シュウリョウ

コントロールパネル上の**選択ボタン**を押してメニュー画面上の**シュウリョウを選択**して**決定ボタン**を押して下さい。
画面が待機画面に切り替わります。

待機画面

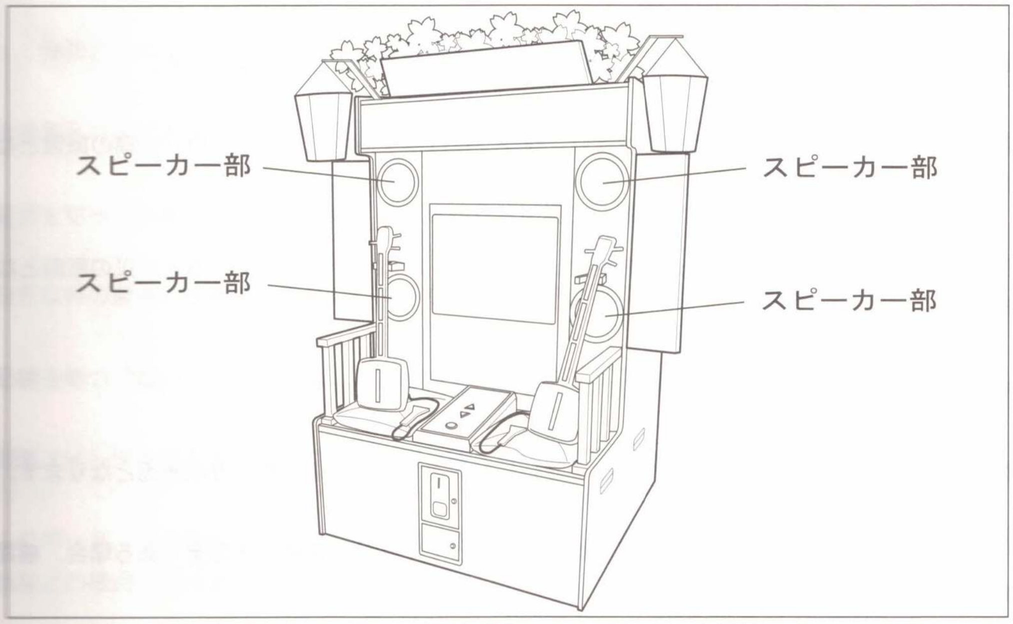
MEMO



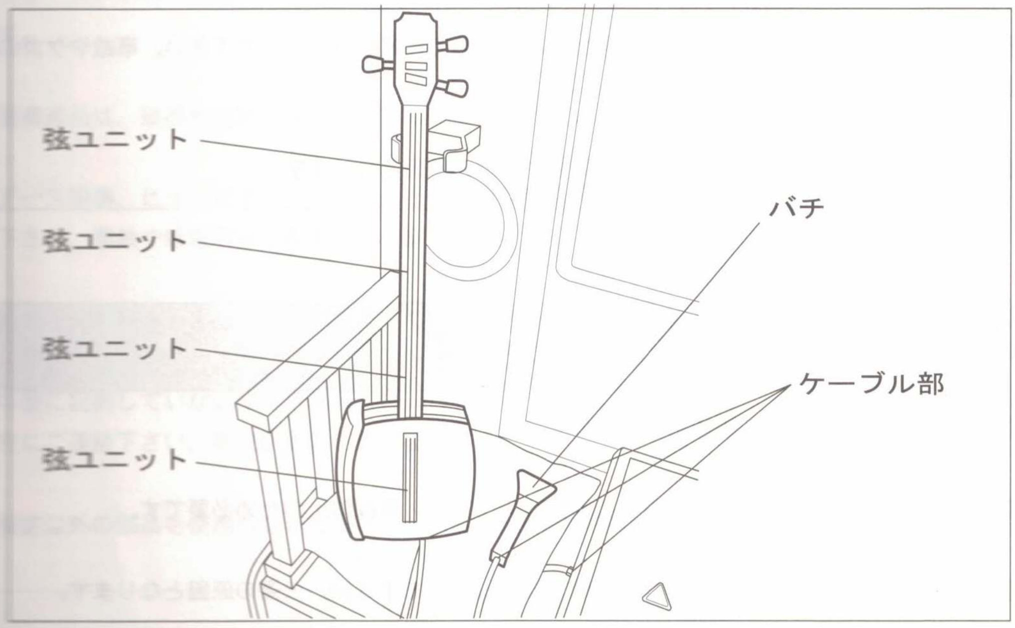
9－5清掃

清掃時の注意

本体及び、三味線コントローラ、バチを清掃する際に、シンナー等の有機溶剤は使用しないで下さい。材質が劣化する恐れがあります。



中性洗剤や水を含ませた布を堅くしぼって清掃して下さい。
スピカー部に水が入らないように注意して下さい。



中性洗剤や水を含ませた布を堅くしぼって清掃して下さい。
弦ユニットやバチのケーブル部に水が入らないよう注意して下さい。洗剤や水分が残らないように乾拭き等をして完全に乾燥させて下さい。

10－1 運営・営業時の安全上の注意

⚠ 警告

- 電源を切って作業を行って下さい。切らない場合、事故やケガの原因となります。
- 指示以外の箇所には絶対に触れないで下さい。事故や故障の原因となります。
- 配線を傷つけないで下さい。コードが破損し、火災や感電事故の原因となります。
- 電源を切ったあと、冷めない状態で蛍光灯、ランプには手を触れないで下さい。火傷の原因となります。
- 定期的に、筐体内部や電源プラグ等を点検して下さい。ホコリがたまっていると火災の原因となります。
- 内部にホコリがたまったまま清掃しないと、火災の原因となります。
- 電源スイッチを切らずに電源プラグを抜き差ししないで下さい。事故やケガの原因となります。
- ＩＣボード、その他のコネクターの接続を完全に行って下さい。接続が不完全である場合、感電事故などの原因となります。
- 警告ラベルが著しく汚れたり、破損した場合は、新しい警告ラベルと貼り替えて下さい。
（警告ラベルのお求めについては、購入先もしくは弊社サービス係までお問い合わせ下さい）
- 電源を切ったあと、モーターが完全に停止しない状態で作業を行わないで下さい。事故やケガの原因となります。
- 指定以外の部品を使用しないで下さい。事故や故障の原因となります。

⚠ 注意

- 定期点検を行って下さい。事故防止のため必要です。
- 重要部品は、破損や脱落があれば直ちに交換して下さい。事故防止のため必要です。
- 電源を切ったあと、ランプが冷えない状態で作業しないで下さい。火傷の原因となります。

10－2 故障対策（異常時の対処方法）

⚠警告

- 異常や不具合が生じた場合は、すぐに電源を切り、弊社までご連絡下さい。故障したまま使用されますと火災や感電事故の原因となります。
- ＩＣ保護のため、ＩＣボードにはテスターを当てないで下さい。故障の原因となります。
- 交換部品は必ず規格以外の物は使用しないで下さい。火災や故障の原因となります。
- 電源を切って作業を行って下さい。電源を切らない場合、事故やケガの原因となります。
- 指示以外の箇所には絶対に触れないで下さい。事故や故障の原因となります。
- 配線を傷つけないで下さい。コードが破損し、火災や感電事故の原因となります。
- 電源スイッチを切らずに電源プラグを抜き差ししないで下さい。事故やケガの原因となります。
- ＩＣボード、その他のコネクターの接続を完全に行って下さい。接続が不完全である場合、感電事故などの原因となります。
- 指定以外のヒューズを使用しないで下さい。事故や故障の原因となります。
- ヒューズが切れた場合は原因を取り除いてからヒューズを交換して下さい。事故防止のため必要です。
- 重要部品は、破損や脱落があれば直ちに交換して下さい。事故防止のため必要です。
- アース機構、ヒューズやブレーカーなどの保安機能に異常があると思われるときは、通電しないで下さい。事故や感電事故の原因となります。
- 異常と思われるときは、直ちに電源を切って下さい。事故防止のため必要です。
- 本書に記載していない修理や部品交換は行わないで下さい。行う場合は、本書記載の連絡先か購入先にご連絡下さい。事故防止のため必要です。
- 指定以外の部品を使用しないで下さい。事故や故障の原因となります。

⚠注意

● 電源を切った後、冷めない状態で蛍光灯やランプには触れないで下さい。火傷の原因となります。

※トラブルが生じた場合には、まず下記の事項を確認し、点検して下さい。

1 同じ電源ラインに大容量の機器（大型乗り物、ポップコーン販売機など）が接続されていると、電圧が不安定になることがあります。故障や誤動作の原因となりますので、容量に余裕のある電源ラインを使用して下さい。

2 メインＰＣＢに異物などが付着していないか、確認して下さい。

3 各部品に接続されている配線の色が配線図どおりになっていることを確認して下さい。

4 コネクターが外れたり、緩んで半ざしになっている場合があります。この場合はコネクターを差し直して下さい。

5 トラブルの中には故障ではなく、何らかの電気ショックで一時的に動作が止まったり、異常な動作をする場合があります。この場合は一度電源をＯＦＦにして再度ＯＮして下さい。

10−3 原因と対策

症状	主な原因	対策
動作が安定しない誤動作する。	電源電圧がAC90～110Vの範囲にない。	同一ラインの大容量の機器（エアコン、大型乗り物等）を外し、所定の電源電圧を確保して下さい。
ゲームソフトが正常に動作しない。または正常にゲームが立ち上がらない。	CD-ROMが正しく挿入されていない。	CD-ROMが正しく挿入して下さい。
	CD-ドライブ正常に作動していない。	電源スイッチを一旦OFFにして、１０秒ほど待ってから再度電源スイッチをONにして下さい。
	CD-ドライブの故障。	CD-ドライブの交換。
	CD-ROMの破損。	CD-ROMの交換。
	電源が入っていない。（電源スイッチ、店舗ブレーカー）	電源スイッチを入れて下さい。また店舗ブレーカーが落ちていないか確認してみて下さい。
	電源コードが抜けている。	電源コードを差して下さい。

症状	主な原因	対策
タイトル看板部又はモニター部の蛍光灯が点灯しない。	蛍光灯ランプ、又はグローランプが切れている。	蛍光灯ランプ、又はグローランプを同種の新品と交換して下さい。
決定ボタン、選択ボタンが機能しない。	決定ボタン、選択ボタンに接続されているスイッチの配線が抜けている。	配線を正しく接続して下さい。
	決定ボタン、選択ボタンの故障、破損。	決定ボタン、選択ボタンを同種の新品と交換して下さい。
決定ボタン、選択ボタンが点灯しない。	決定ボタン、選択ボタンに接続されているスイッチの配線が抜けている。	配線を正しく接続して下さい。
	決定ボタン、選択ボタンのランプ切れ。	決定ボタン、選択ボタンを同種の新品と交換して下さい。
三味線コントローラーが機能しない。	何らかの原因による三味線コントローラーの破損、断線。	三味線コントローラーを交換して下さい。
	コントローラーケーブル部のコネクターが抜けている。	電源をOFFにしてコネクターを確実に接続して下さい。
	何らかの原因による弦ユニット部の破損、断線。	弦ユニットを交換して下さい。
	何らかの原因によるバチユニット破損。	バチユニットを交換して下さい。
音が出ない。	音量の調節が適切ではない。	メインPCB上のボリュームの設定又はテストモードのサウンドボリューム設定を確認して下さい。

電源スイッチを入れても正常に動作しない時は上記の対処を行ってみて下さい。対処を行っても症状が改善されないときや、本書に記載以外の症状が発生した時には直ちに電源スイッチをOFFにして、コンセントから電源プラグを抜いてカトウ製作所サービス係（Ｐ１参照）までご連絡下さい。

★起動画面とメッセージ

起動画面に出るエラー種類は右図のものがあります。

各エラーの内容は下記の通りです。

ＭＡＩＮ　ＲＡＭ　ＥＲＲＯＲ
ＯＢＪ　ＲＡＭ　ＥＲＲＯＲ
ＣＯＬ　ＲＡＭ　ＥＲＲＯＲ
ＰＣＭ　ＲＡＭ　ＥＲＲＯＲ
１Ｐ　ＥＲＲＯＲ
２Ｐ　ＥＲＲＯＲ
１Ｐ＆２Ｐ　ＥＲＲＯＲ
ＣＤ－ＲＯＭ　ＥＲＲＯＲ

ＭＡＩＮ　ＲＡＭ　ＥＲＲＯＲ
ゲーム基板上のメインメモリーが壊れている状態です。直ちに電源をOFFにしてカトウ製作所サービス係までご連絡下さい。

ＯＢＪ　ＲＡＭ　ＥＲＲＯＲ
ＣＯＬ　ＲＡＭ　ＥＲＲＯＲ
ビデオ表示に使用するメモリーが壊れている状態です。直ちに電源をOFFにしてカトウ製作所サービス係までご連絡下さい。

ＰＣＭ　ＲＡＭ　ＥＲＲＯＲ
サウンドに使用するメモリーが壊れている状態です。直ちに電源をOFFにしてカトウ製作所サービス係までご連絡下さい。

１Ｐ　ＥＲＲＯＲ
２Ｐ　ＥＲＲＯＲ
１Ｐ＆２Ｐ　ＥＲＲＯＲ
三味線コントローラーが正しく接続されていない状態です。コネクターの接続不良、コントローラーケーブルの断線が考えられます。

ＣＤ－ＲＯＭ　ＥＲＲＯＲ
ＣＤ－ＲＯＭが認識できない状態です。原因としては下記の内容が考えられます。
・ＣＤ－ＲＯＭドライブにＣＤ－ＲＯＭが入っていない。
・ＣＤ－ＲＯＭが破損していてデーターが読み取れない。
・ＣＤ－ＲＯＭドライブとメインＰＣＢを接続するケーブルの接触不良又は断線。
・ＣＤ－ＲＯＭドライブの故障。
・メインＰＣＢの故障。

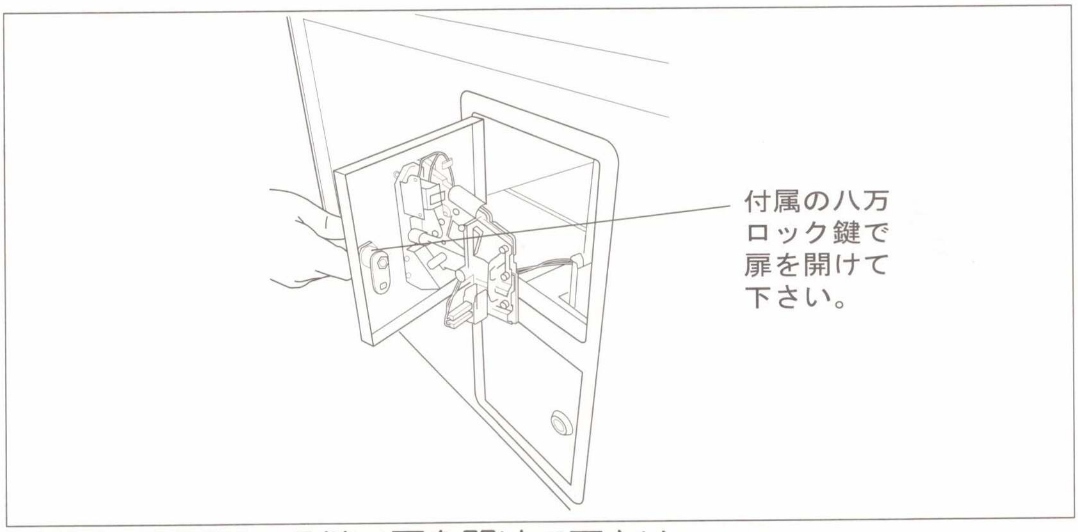
10−4 部品交換

セレクター部

⚠警告

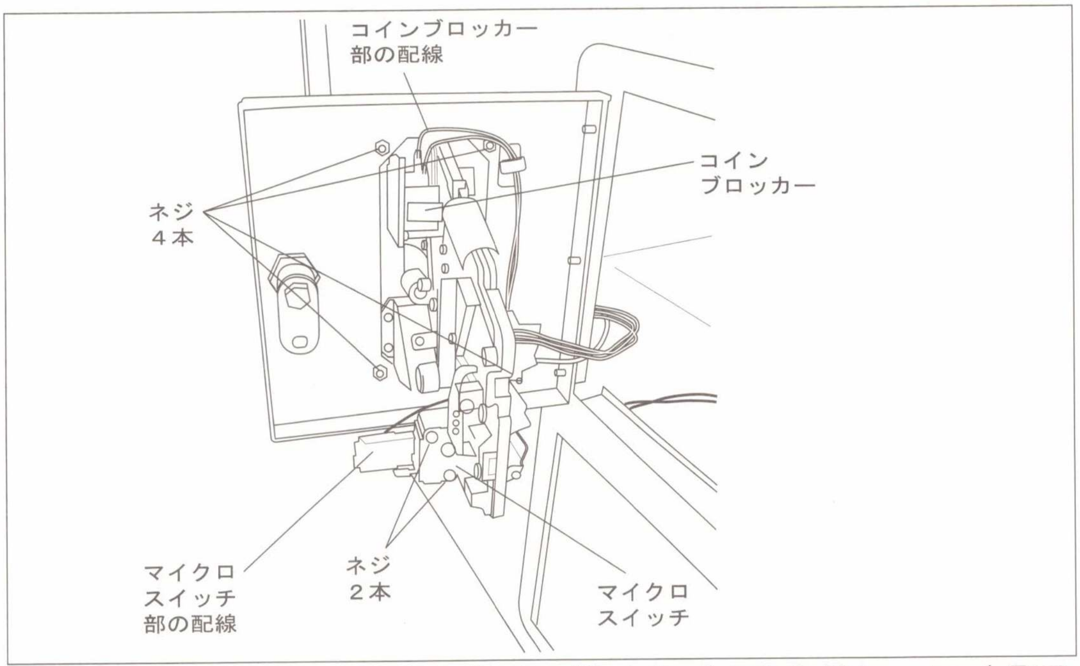
- 電源を切ってから作業して下さい。電源を切らないで作業を行った場合、事故やケガの原因となります。
- 指定以外の部品を使用しないで下さい。事故や故障の原因となります。
- 配線を傷つけないで下さい。コードが破損し火災や感電事故の原因となります。

1



・付属の八万ロック鍵で扉を開けて下さい。

2



・コインセレクター本体を交換する際はネジ４本を外し、マイクロスイッチ部の配線とコインブロッカー部の配線を引き抜いて、扉の正面側からコインセレクター本体を外して下さい。

・マイクロスイッチを交換する際はネジ２本を外し、マイクロスイッチ部の配線を引き抜いて取り外して下さい。

メインPCBとCDドライブ

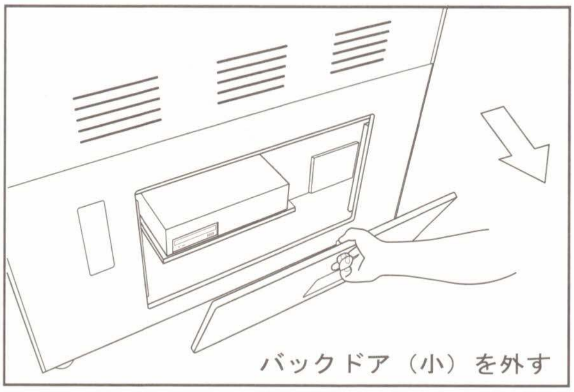
⚠警告

- 電源を切ってから作業して下さい。電源を切らないで作業を行った場合、事故やケガの原因となります。
- 指定以外の部品を使用しないで下さい。事故や故障の原因となります。
- 配線を傷つけないで下さい。コードが破損し火災や感電事故の原因となります。

⚠注意

- メインPCBには電源を切っても高温の部分があります。本書の説明に無い箇所には触れないで下さい。

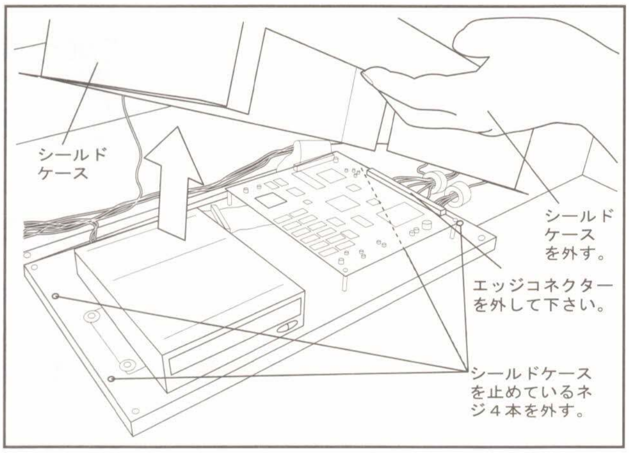
1



付属の八万ロック鍵でバックドア（小）を開けて下さい。

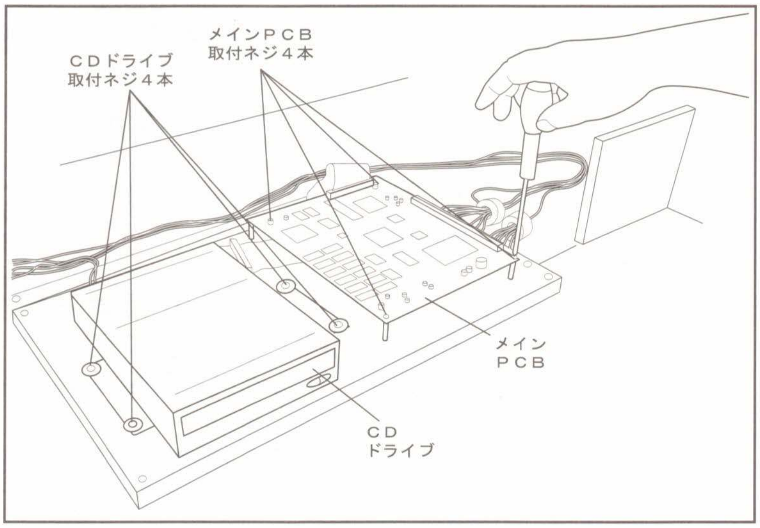
2 メインＰＣＢに接続されているエッジコネクターを外して下さい。

シールドケースを止めているネジ４本を外してシールドケースを取り外して下さい。



3 メインＰＣＢを止めているネジ４本を外してメインＰＣＢを取り外して下さい。

ＣＤドライブを止めているネジ４本を外してＣＤドライブを取り外して下さい。



蛍光灯ユニット

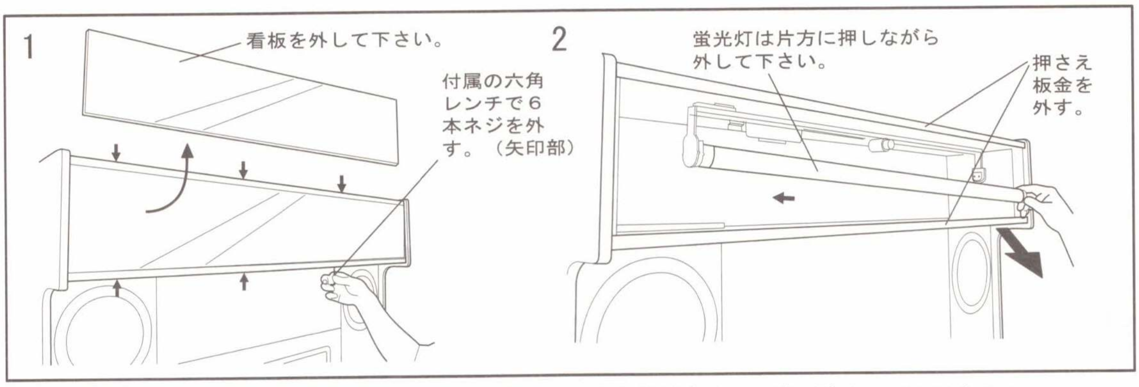
⚠警告

- 電源を切ってから作業して下さい。電源を切らないで作業を行った場合、事故やケガの原因となります。
- 指定以外の部品を使用しないで下さい。事故や故障の原因となります。
- 配線を傷つけないで下さい。コードが破損し火災や感電事故の原因となります。

⚠注意

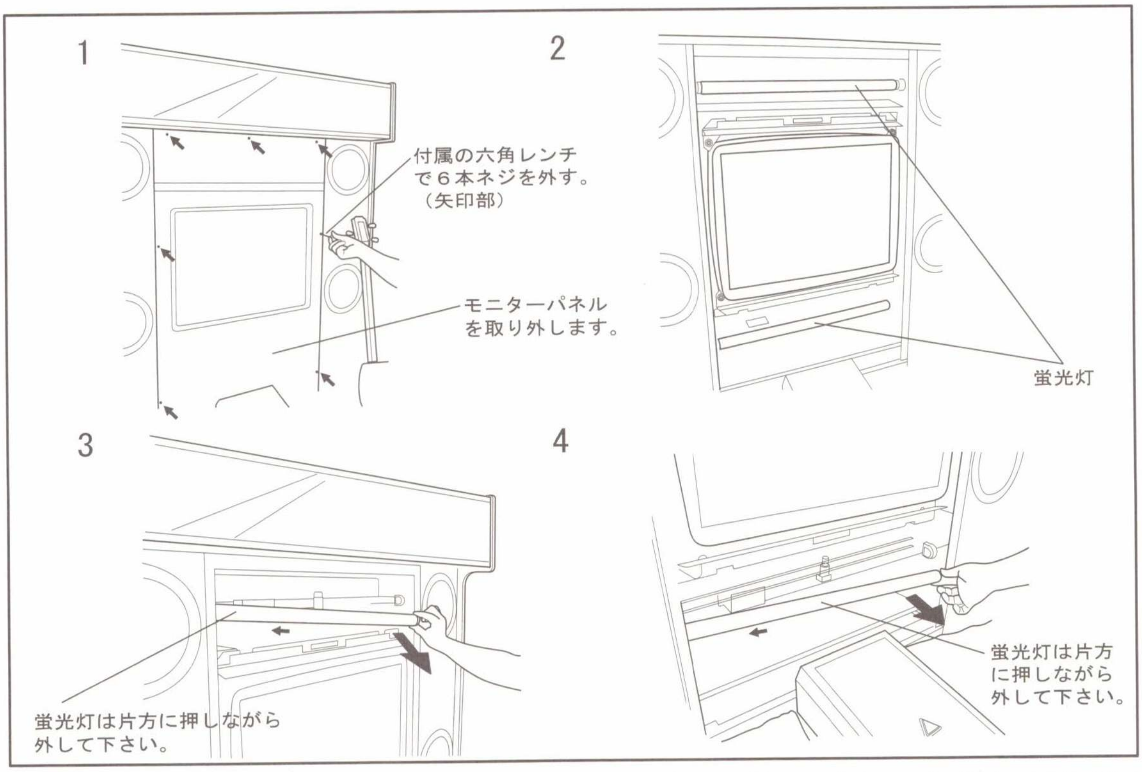
- メインPCBには電源を切っても高温の部分があります。本書の説明に無い箇所には触れないで下さい。

1



- 押さえ板金の取付ネジ６本を外して看板パネルを外して下さい。
- 蛍光灯を片側に押し付けながら手前に取り外して下さい。
- 組立は逆の手順で行って下さい。

2

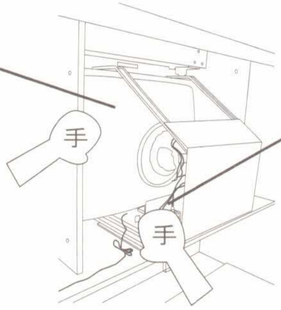


- モニターパネルの取付ネジ７本を外してモニターパネルを外して下さい。
- 蛍光灯を片側に押し付けながら手前に取り外して下さい。
- 組立は逆の手順で行って下さい。

モニターユニット

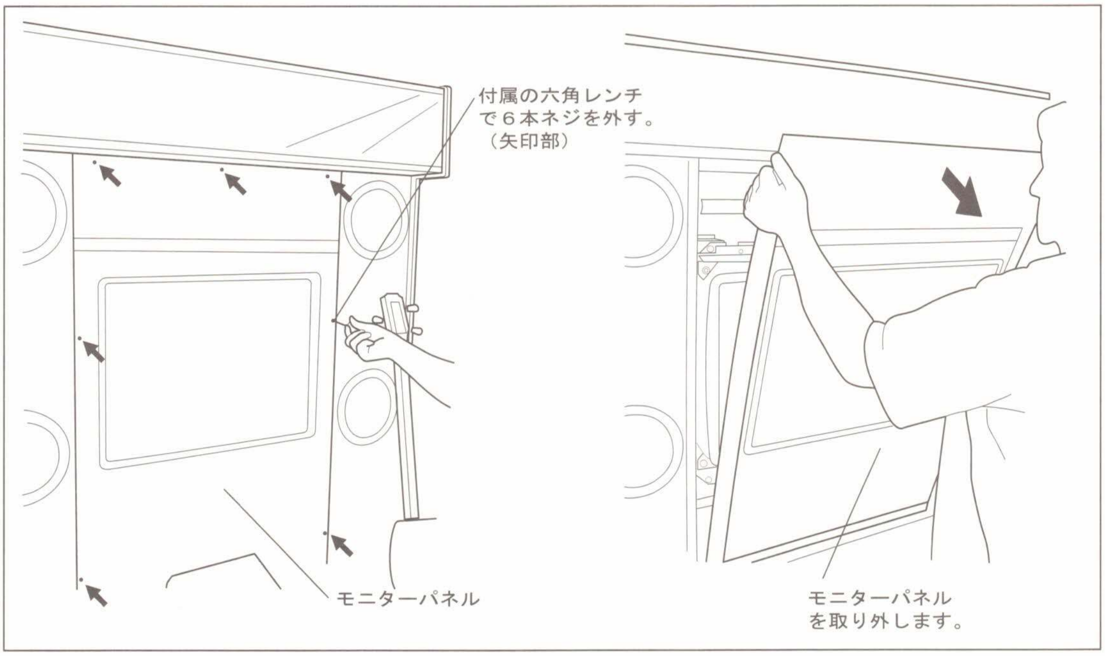
⚠警告

- 電源を切ってから作業して下さい。電源を切らないで作業を行った場合、事故やケガの原因となります。
- 指定以外の部品を使用しないで下さい。事故や故障の原因となります。
- 配線を傷つけないで下さい。コードが破損し火災や感電事故の原因となります。
- モニター内部には2万ボルト以上の高電圧が発生している箇所がありますので、感電する恐れがあります。モニター内部には触れないで下さい。
- モニター交換作業の際はアングル・ステー・モニター管面部以外は手を触れないで下さい。
- モニター回路は1次側と2次側に分かれており、電気的に絶縁されています。1次側に手を触れたり1次側と2次側に同時に手を触れないで下さい。感電や故障の原因となり、非常に危険です。



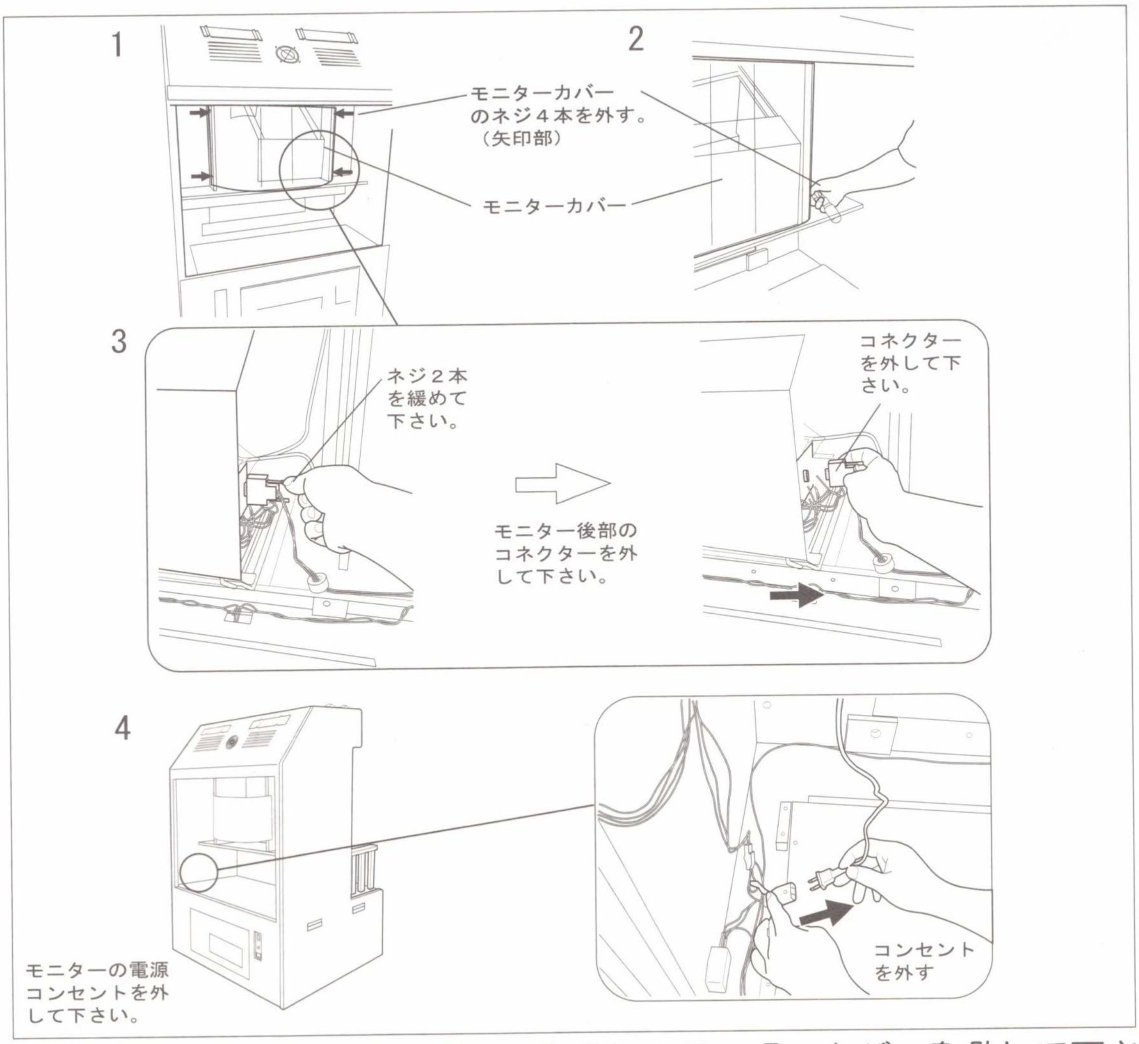
- 火災・故障防止のため、モニター内部に何らかの異物が入った時には電源スイッチを切り、購入先またはカトウ製作所サービス係（P1参照）までご連絡下さい。
- 本機に搭載されているモニターの重量は約43kgあります。交換の際には最低でも2人以上で作業を行って下さい。

1



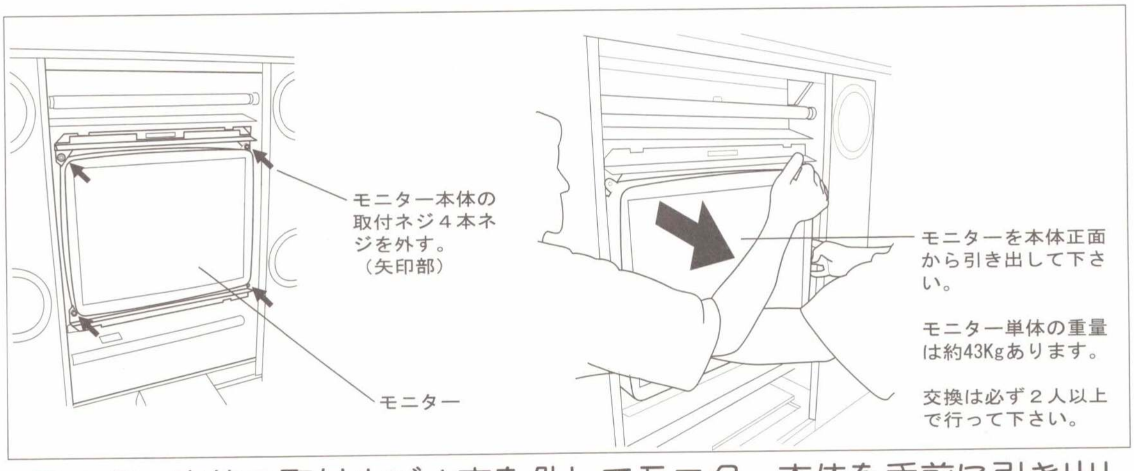
モニターパネルの取付ネジ７本を外して、モニターパネルを外して下さい。

2



- モニターカバーの取付ネジ４本を外してモニターカバーを外して下さい。（右図1.2）
- モニター後部にあるコネクターを外して下さい。（右図3）
- モニターの電源コンセントを外して下さい。（右図4）

3



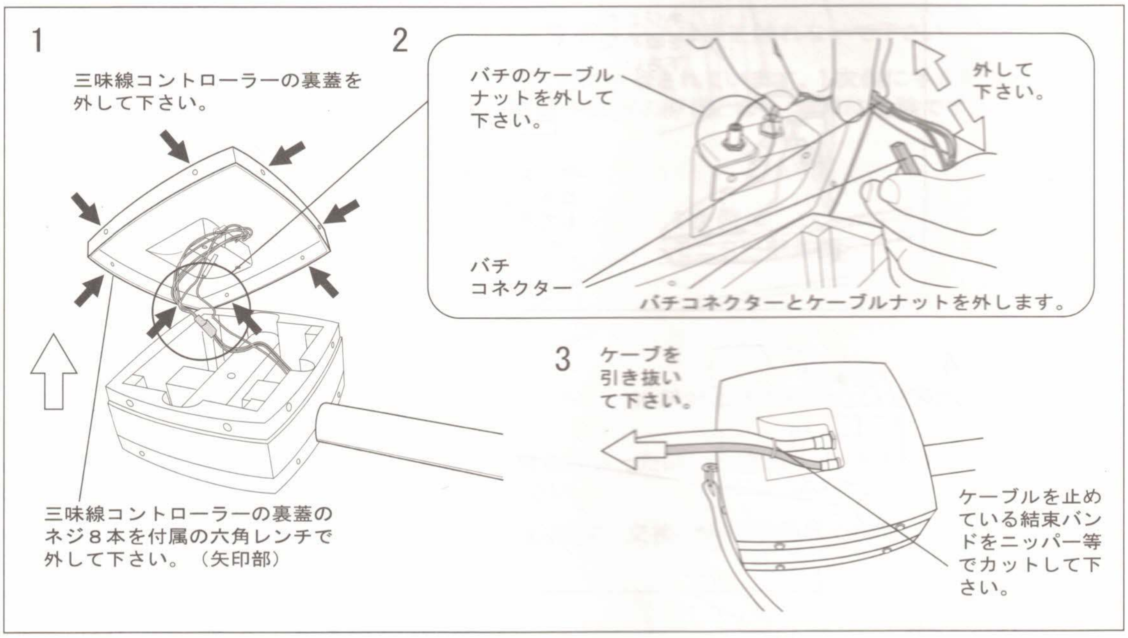
- モニター本体の取付ネジ４本を外してモニター本体を手前に引き出して下さい。
- モニターは自重が43kgあります。モニター取り外しの作業は最低でも2人以上で行って下さい。

バチユニット

⚠警告

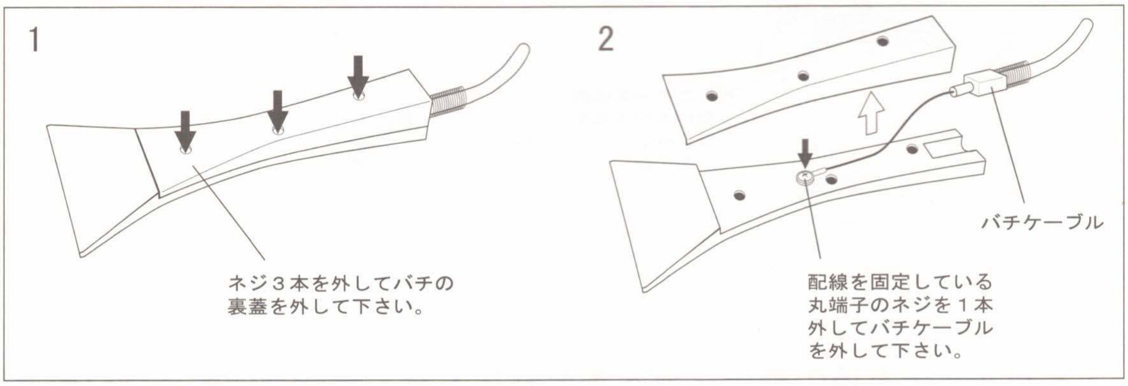
- 電源を切ってから作業して下さい。電源を切らないで作業を行った場合、事故やケガの原因となります。
- 指定以外の部品を使用しないで下さい。事故や故障の原因となります。
- 配線を傷つけないで下さい。コードが破損し火災や感電事故の原因となります。

1



- 三味線コントローラーの裏蓋のネジ８本を付属の六角レンチで外して下さい。
- バチコネクターを外して下さい。（２Ｐコネクター）
- バチのケーブルナットを外して下さい。
- 三味線コントローラーの裏蓋のケーブルを固定している結束バンドをニッパー等でカットしてバチユニットを外して下さい。

2



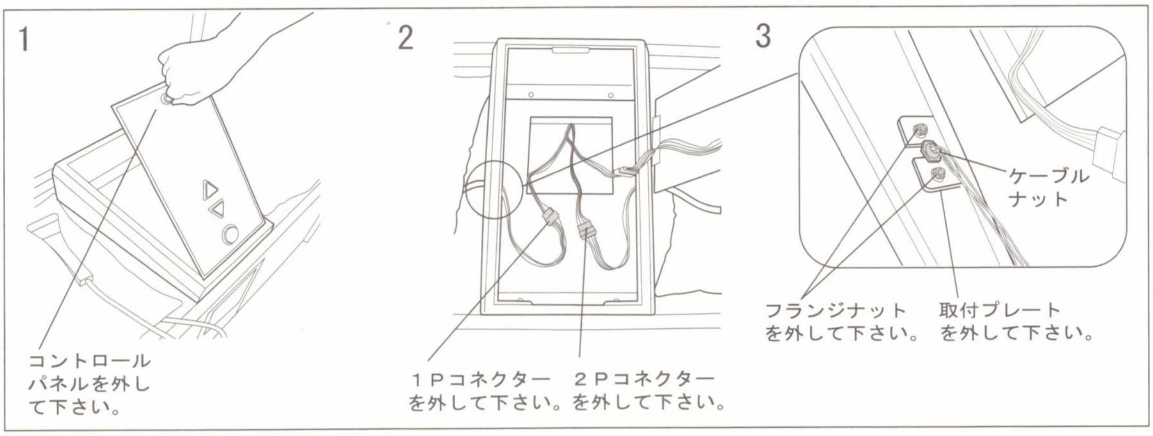
- バチ本体のネジ３本を外してバチの裏蓋を外して下さい。
- 配線を固定している丸端子のネジ１本を外してバチケーブルを外して下さい。

三味線コントローラー

⚠警告

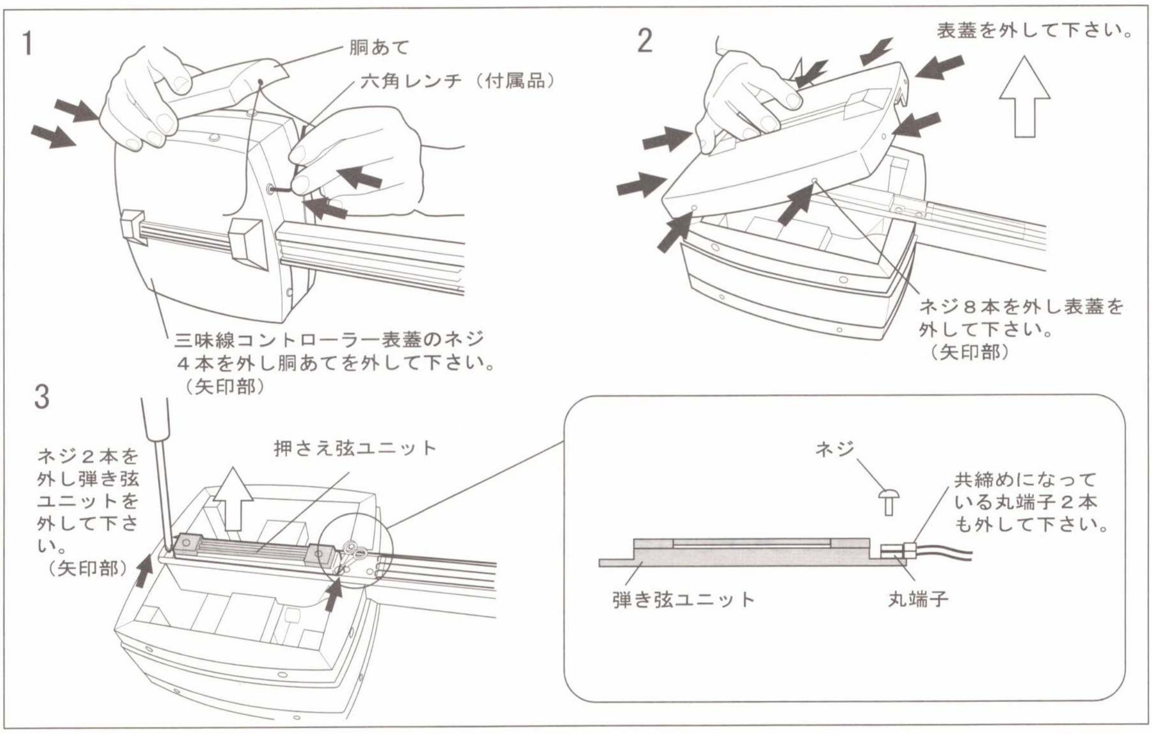
- 電源を切ってから作業して下さい。電源を切らないで作業を行った場合、事故やケガの原因となります。
- 指定以外の部品を使用しないで下さい。事故や故障の原因となります。
- 配線を傷つけないで下さい。コードが破損し火災や感電事故の原因となります。

1



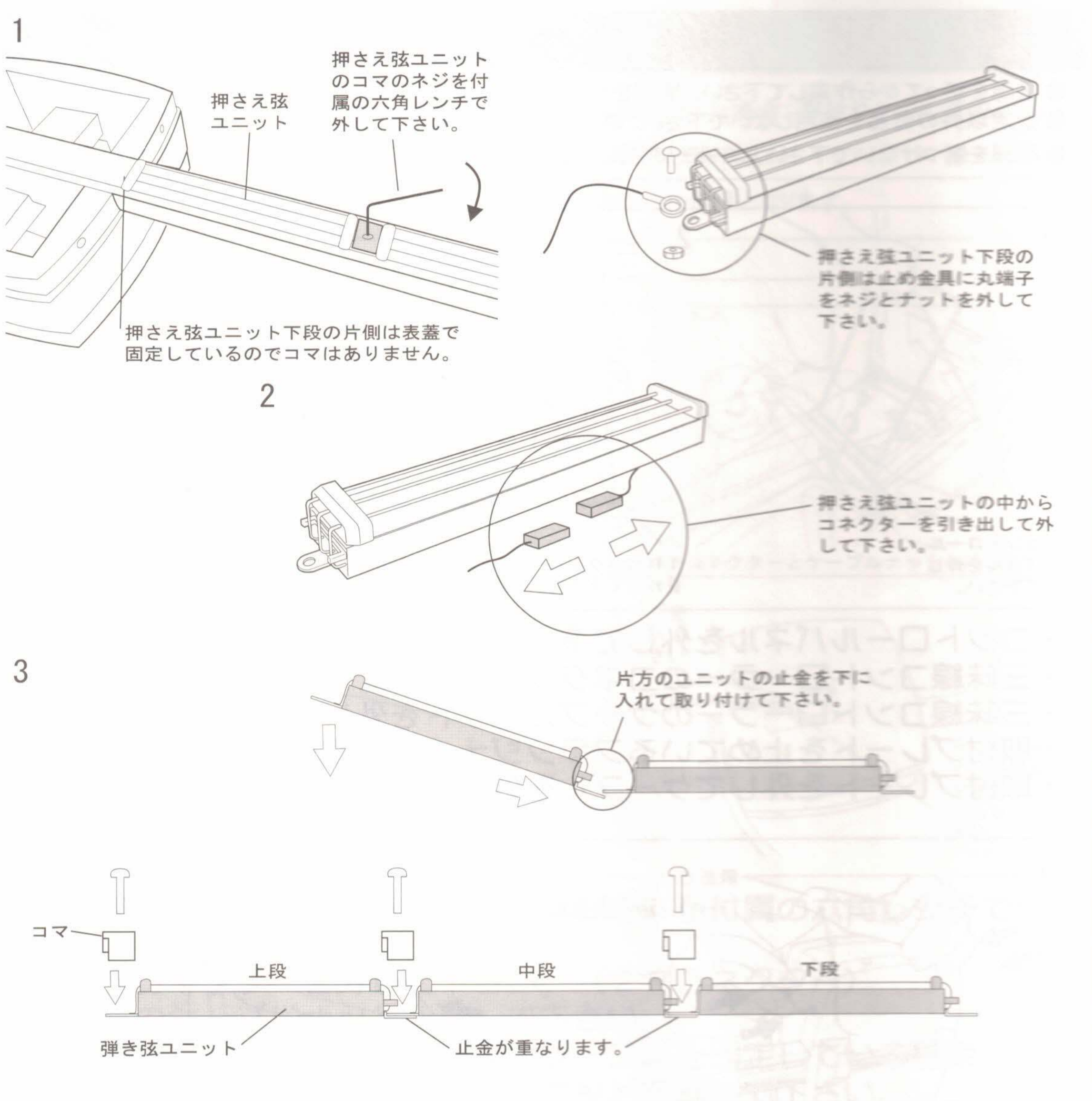
- コントロールパネルを外して下さい。
- 三味線コントローラーのコネクターを外して下さい。
- 三味線コントローラーのケーブルナットを外して下さい。
- 取付プレートを止めているフランジナット２個を外して下さい。
- 取付プレートを外してケーブルを外して下さい。

2



- 右図１→２の手順で表蓋を外して下さい。
- 弾き弦ユニットのネジ２本を外して下さい。
- その際、片側に丸端子が２本共締めになっていますので一緒に外して下さい。
- 再度組み付ける際は逆の手順で組立て下さい。

3



- 押さえ弦ユニットのコマ（３個）のネジ１本を外して下さい。
- 押さえ弦ユニットの裏面からコネクターを引き出して外して下さい。
- 下段の押さえ弦ユニットの片方はコマでは無く表蓋で押さえる構造になっています。止金についている丸端子とネジとナットを外して下さい。
- 押さえ弦ユニットを取り付ける際はコネクターをつなぎ、ユニット裏面の開口部に入れ、右図３のように片方の止金部をとなりのユニットの止金の下に入れるようにして取り付けて下さい。

コントロールパネル部

⚠警 告

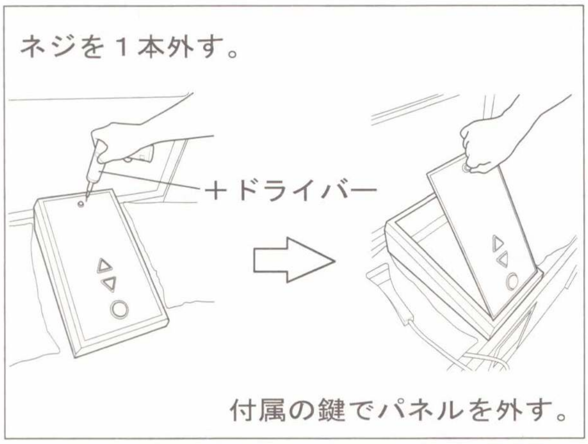
- 電源を切ってから作業して下さい。電源を切らないで作業を行った場合、事故やケガの原因となります。
- 指定以外の部品を使用しないで下さい。事故や故障の原因となります。
- 配線を傷つけないで下さい。コードが破損し火災や感電事故の原因となります。

⚠注 意

- 電源を切ったあと、ランプ類が冷えない状態で作業をしないで下さい。事故やケガの原因となります。

1 コントロールパネル上部のネジを外して下さい。

次に付属の八方ロック鍵でスイッチ類の取り付いているパネルを外して下さい。



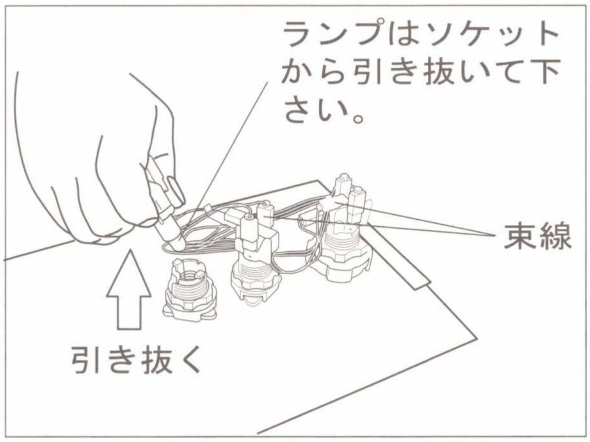
2 照光式ボタンについている束線をを外して下さい。

右図のようにスイッチ部を抜いて下さい。

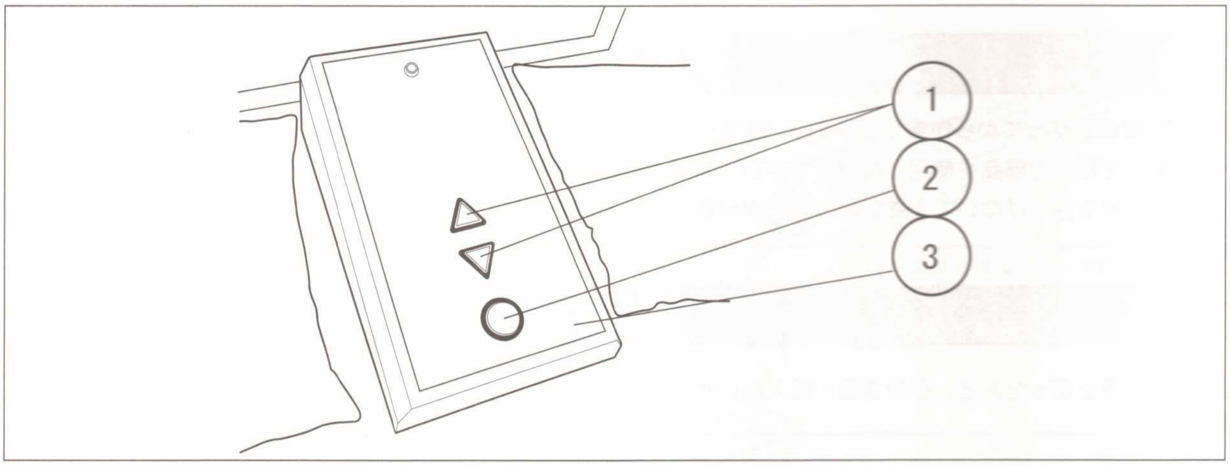
ランプはソケットから引き抜くようにして外して下さい。

組み付けは逆の手順で作業を行って下さい。

電気を切った後ランプ類は高温になっている恐れがありますのでご注意下さい。

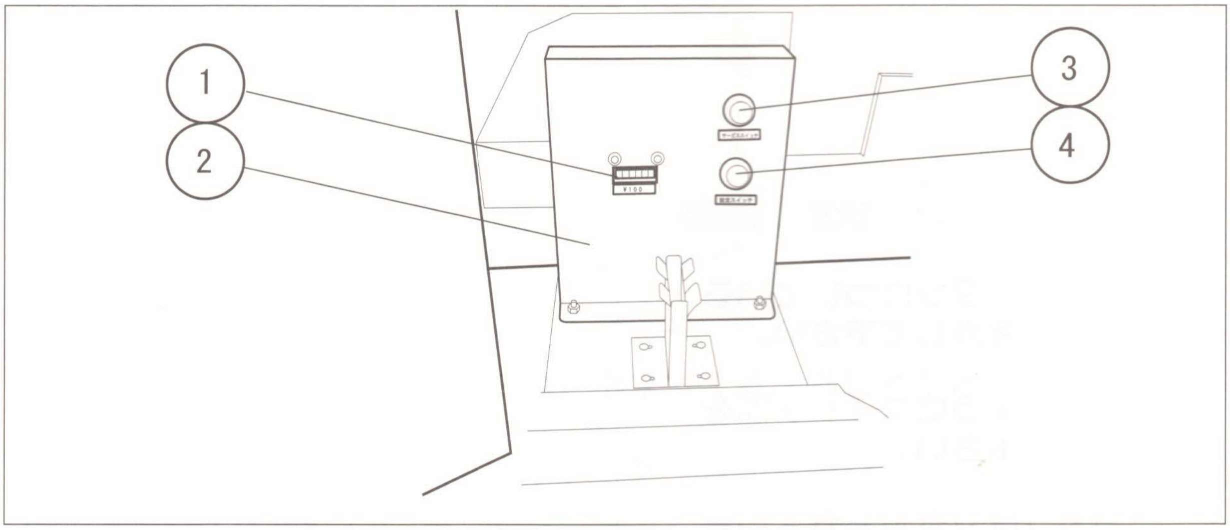


1 コンパネ部



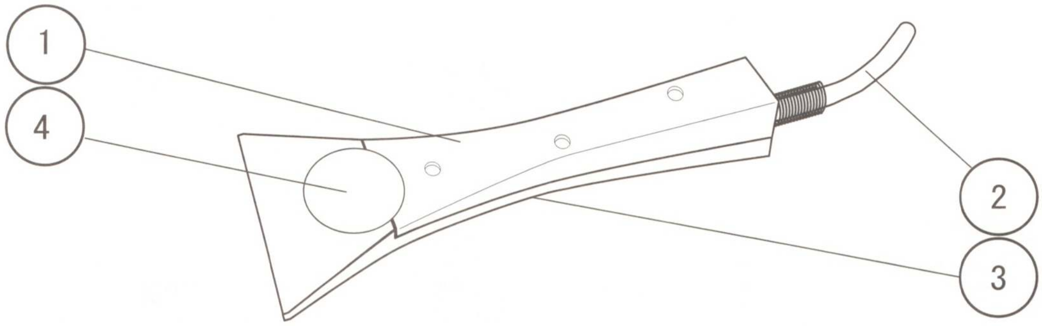
No.	名称	個数	形式及び定格	部品番号
1	照光式スイッチ（△）	2	OBSA-30US-Y-161(黄)	G112-0016
2	照光式スイッチ（○）	1	OBSA-45UM-B-161(青)	G112-0015
3	コントロールプレート	1	11220016	G112-0041

2 サービスパネル部



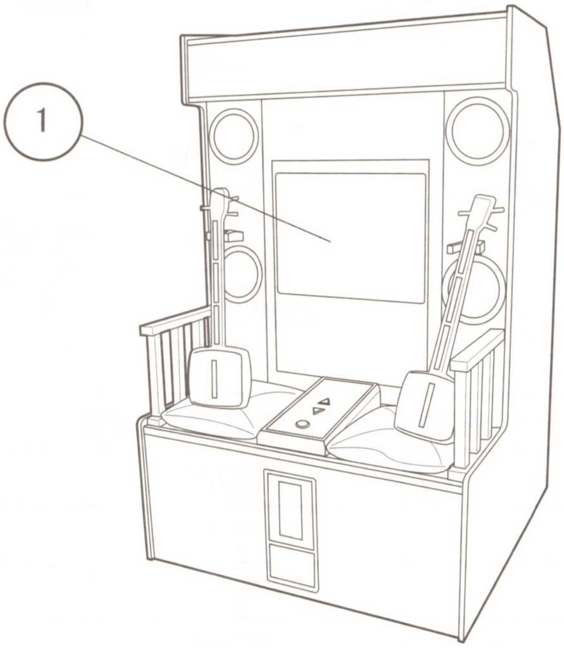
No.	名称	個数	形式及び定格	部品番号
1	カウンター	1	FX06FD52	G112-0019
2	スイッチブラケットASSY	1	11220018	G112-0043
3	サービススイッチ	1	SPD-103C-22	G112-0018
4	設定スイッチ	1	SPD-103C-22	G112-0018

3 バチユニット



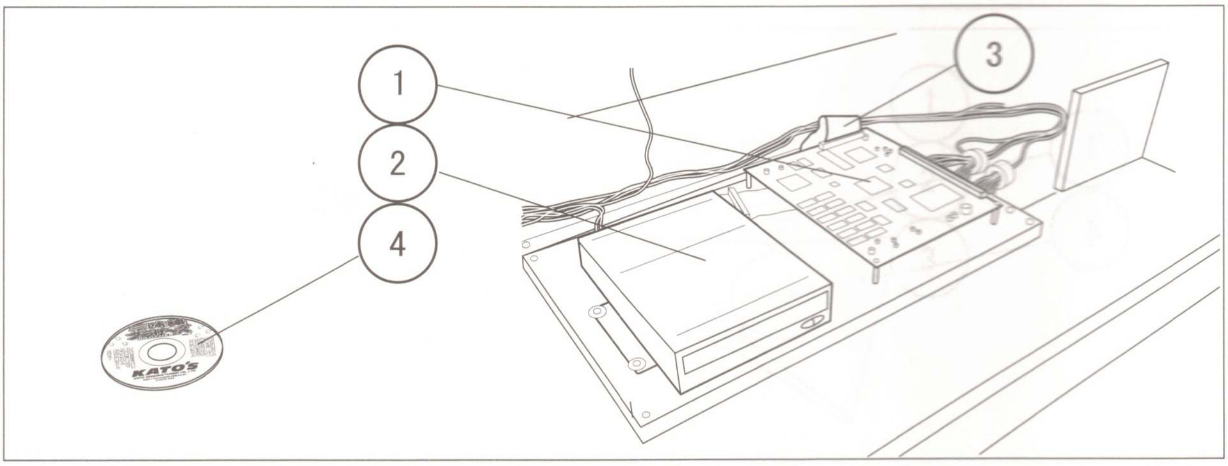
No.	名称	個数	形式及び定格	部品番号
1	バチ	1	11260011	G112-0056
2	バチケーブル	1	11260007	G112-0050
3	バチASSY	1	11260006	G112-0049
4	バチステッカー	2	11250005	G112-0065

4 モニター部



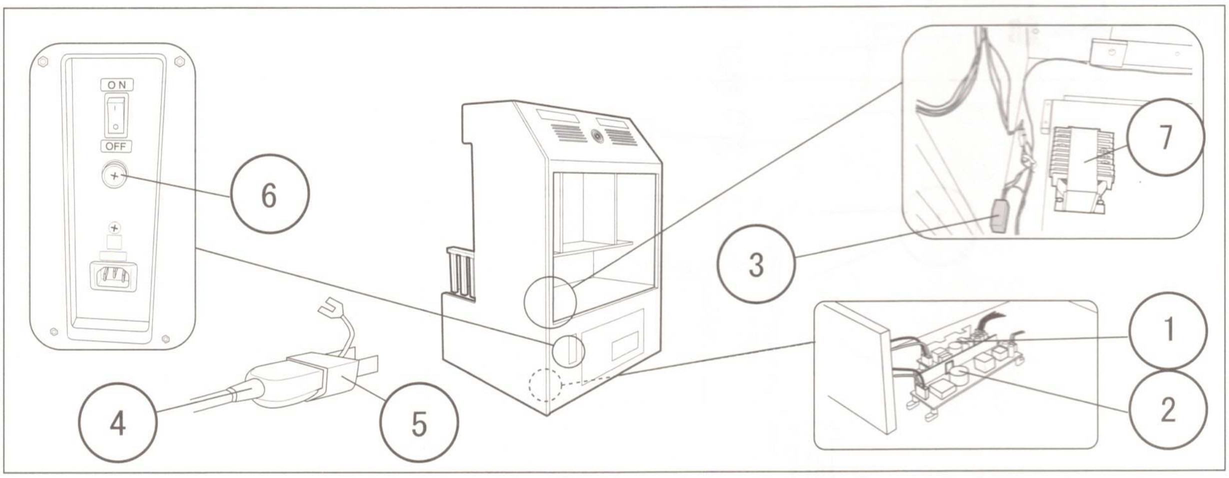
No.	名称	個数	形式及び定格	部品番号
1	29インチフラットモニター	1	11270001	G112-0005

5 メインPCB・CDドライブ



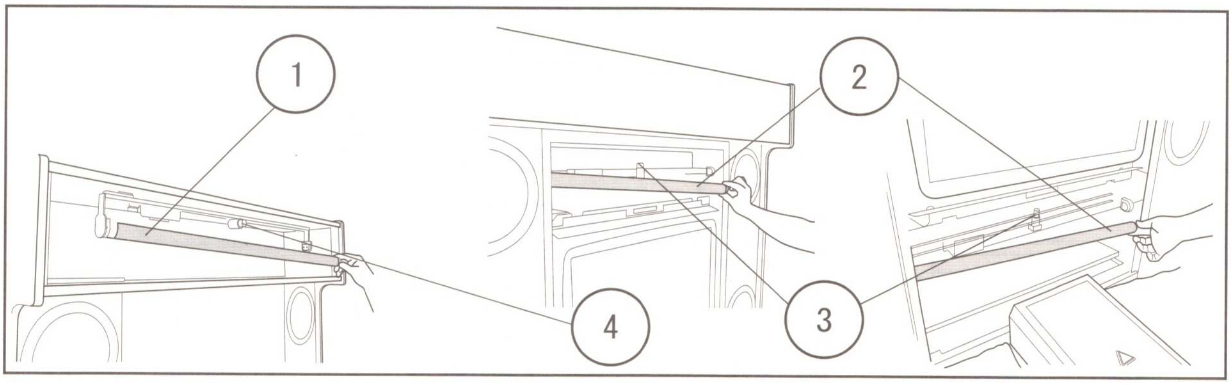
No.	名称	個数	形式及び定格	部品番号
1	メインＰＣＢ	1	11280001	G112-0023
2	ＣＤドライブ	1	11270006	G112-0020
3	ＣＤドライブフラットケーブル	1	11285001	G112-0024
4	ＣＤ－ＲＯＭ	1	11270011	G112-0057

6 電源



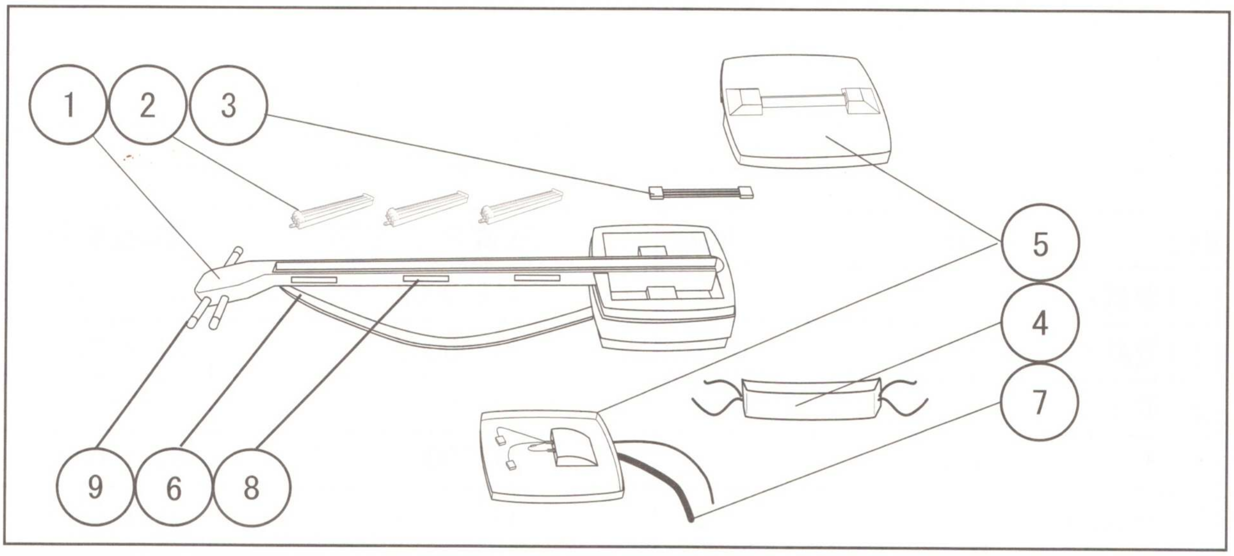
No.	名称	個数	形式及び定格	部品番号
1	電源５Ｖ	1	11270007	G112-0021
2	電源１２Ｖ	1	11270008	G112-0022
3	ノイズフィルター	1	PFB-1206-22	G112-0010
4	電源ケーブル	1	11285002	G112-0025
5	変換プラグ	1	11270012	G112-0058
6	ヒューズ	1	11270010	G112-0055
7	トランス	1	11270013	G112-0064

7 蛍光灯



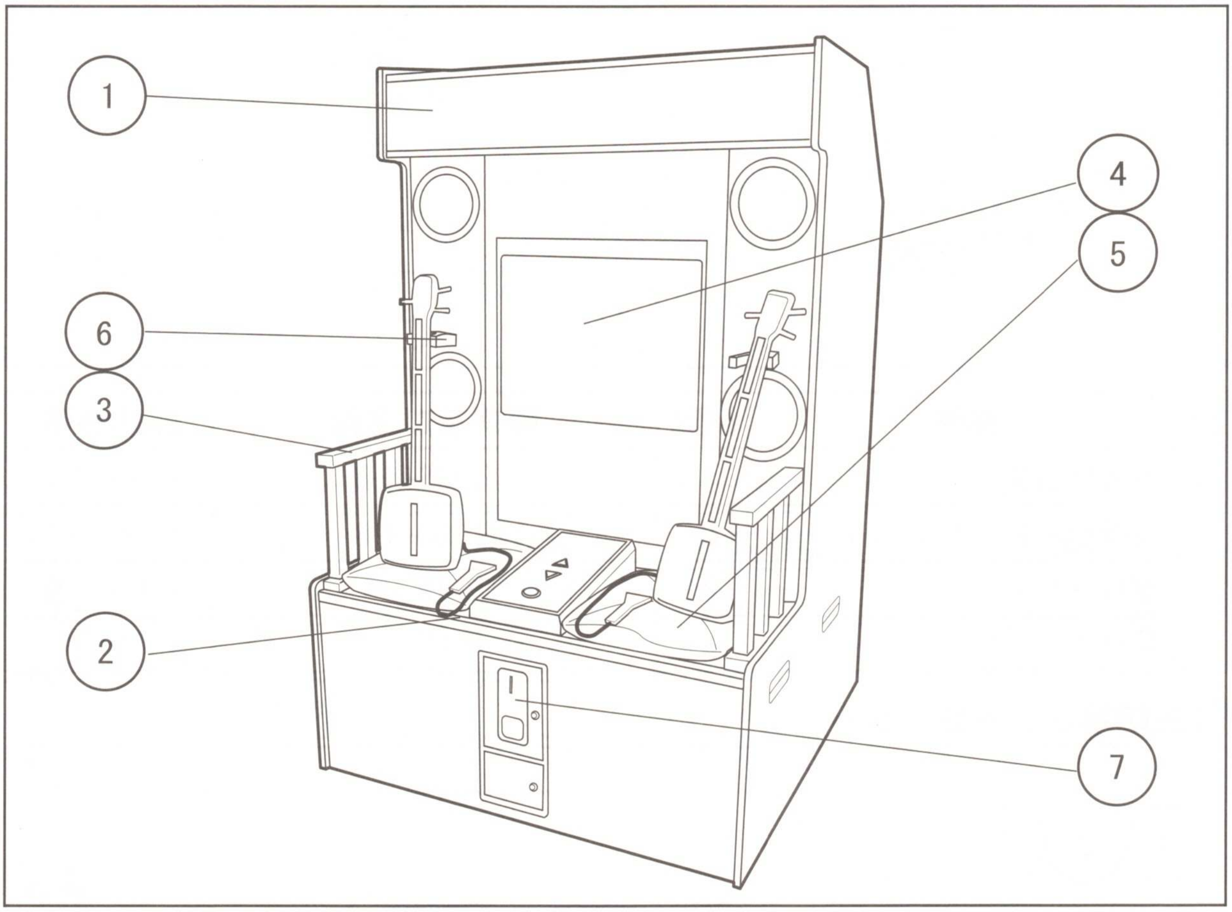
No.	名称	個数	形式及び定格	部品番号
1	看板部蛍光灯	1	FL32S-N-B	G112-0012
2	モニター部蛍光灯	2	FL30S-N-B	G112-0008
3	グローランプ	2	FG-1P	G112-0009
4	グローランプ	1	FG-5P	G112-0013

8 三味線コントローラー



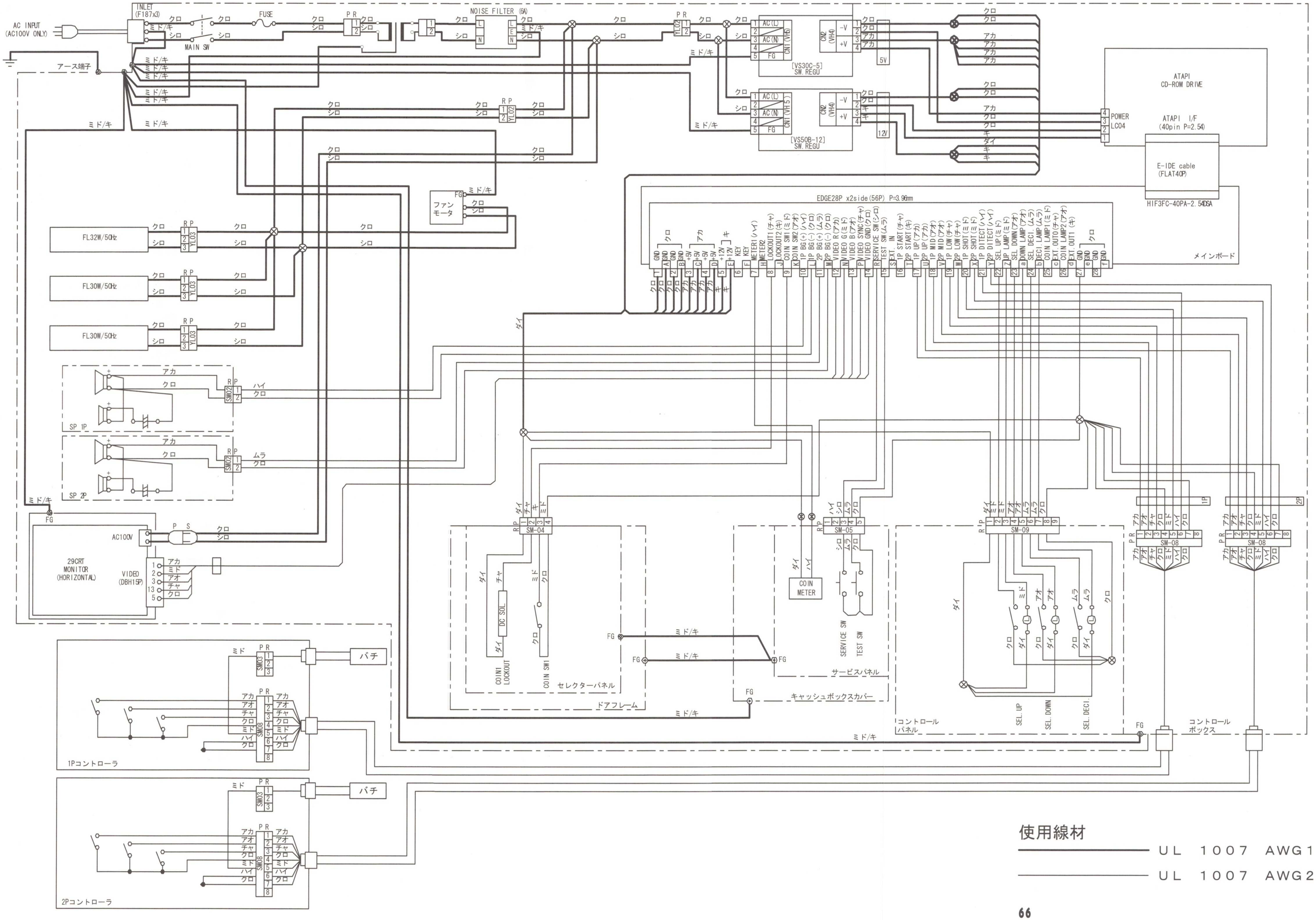
No.	名称	個数	形式及び定格	部品番号
1	三味線コントローラーASSY	1	11260002	G112-0045
2	押さえ弦ASSY	3	11260003	G112-0046
3	弾き弦ASSY	1	11260004	G112-0047
4	胴あて	1	11260005	G112-0059
5	太鼓セット	1	11260006	G112-0060
6	ストラップ	1	11260007	G112-0061
7	三味線ケーブルASSY	1	11260008	G112-0048
8	上中下ステッカー	2	11260009	G112-0062
9	キャップ	3	11260010	G112-0063

9 本体関連部品



No.	名称	個数	形式及び定格	部品番号
1	看板パネル	1	11250002	G112-0002
2	畳ASSY	1	11260008	G112-0051
3	欄干	2	11260009	G112-0052
4	モニターパネル	1	11250003	G112-0003
5	座布団	2	11260001	G112-0044
6	三味線ホルダー	2	11220010	G112-0035
7	コインセレクター	1	730A/B 12V 100円	G112-0017
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

12 配線図



使用線材

UL 1007 AWG18

UL 1007 AWG24

13 保証とアフターサービス

1 保障期間について

・保障期間はお買い上げ日より３ヶ月です。
・保障期間内のトラブルにつきましては、サービス係までご連絡下さい。
（ランプ・スイッチ等の消耗品、輸送中のトラブルに関しては対象外です。）

・但し、以下における故障・障害についての保証適応はご容赦下さい。
１天災地変等の不可抗力に起因する故障・障害。
２冠水、機器の落下破損による故障・障害。
３機器操作上の誤りに起因する故障・障害。
４本書の指定する設置条件、使用条件に反して使用したことに起因する故障・障害。
５弊社が指定していない使用条件（装置の追加・改造）に起因する故障・障害。
６使用者の故意または過失に起因する故障・障害。
７必要な保守点検を怠ったことに起因する故障・障害。
８本製品以外の他の機器に起因する故障・障害。他の機械からの電波干渉、磁気干渉による誤動作。
９消耗品とみなされる部品。
〇蛍光灯・ランプ類
〇スイッチ・ボタン類
〇バチ・弦
〇ヒューズ類、その他

※また、使用不可能による利益損失、間接の故障・障害に対しての一切の責任は負えません。

※本機を移設または譲渡される場合、正しく安全に使用できるように必ずこの取扱い説明書を添付して下さい。

2 保障期間経過後の修理について

・保障期間後の修理につきましては、有償とさせて頂きます。サービス係までご連絡下さい。
・部品注文、修理依頼については本書の「部品注文書」、「修理依頼書」をご使用下さい。

3 修理部品の保有期間について

・弊社では、当機械の生産終了時から３年間保有します。保有期間経過後の部品注文に関しましてはお断りする場合もございますので、ご了承下さい。

4 お問い合わせ

株式会社 カトウ製作所
サービス係
〒157-0061　東京都世田谷区北烏山6-24-13
TEL：（０３）３３０７－１２１５
FAX：（０３）３３０９－１７６０

5 修理案内

弊社製品について故障などが発生した場合には、下記の事項を確認の上、機械・部品修理依頼票に記入し、ＦＡＸにて株式会社カトウ製作所までお知らせ下さい。（修理依頼票は原紙をコピーして使用して下さい。）
尚、製品の取扱相談についても弊社で行っています。

１．故障・修理等のお問い合わせの際にご確認いただくこと

★製品名　「三味線ブラザーズ」

★製造番号

★お買い上げ代理店名

★故障状況（出来るだけ詳しくご記入下さい。）

★現品送付先

★その他

２．部品先出しについての注意事項

★部品先出しの代品返品は必ず１ヶ月以内でお願いいたします。

★部品先出しに対して貴社から代品を返品する場合は弊社発行の送り状に担当者名を記入し、代品と一緒に返品して下さい。尚、混乱を避けるため、必ず上記作業を実行して下さい。

★保証期間を過ぎた場合、または貴社の責任による故障・破損の場合は有償扱いとなります。

★部品先出しの期間内に代品返品が無かった場合は別途部品代として差額を請求させていただくことがありますので、ご注意下さい。

★部品先出しは原則として基盤関係のものが対象となります。

３．お客様登録に関して

★別紙「お客様登録依頼」の用紙に必要事項を記入して弊社までＦＡＸ願います。アフターサービスの充実を図るためにお客様の登録制度をとっています。登録されない場合は保障、その他のサービスを受けることが出来なくなる場合がありますので、必ずＦＡＸして下さるよう、お願いいたします。

修理依頼書

カトウ製作所サービス係行
FAX (03)3309-1760

依頼票No.
記入年月日　　年　　月　　日

製品名	製造番号	製品設置年月日

担当者	会社名・所属部署	住所・電話番号

購入代理店名・営業所名	

不良状況（可能な範囲で具体的・詳細に記入願います

クレーム処理形態（対象の下記項目の「□」の中に「✓」を記入して下さい。

□１修理依頼　　（□部品　□本体一式）
□２部品供給依頼　　（□先出依頼　□代品要求）
部品名＿＿＿＿＿＿　数量＿＿＿＿
□３保証期間内修理
□４希望修理期限　　迄＿＿＿＿＿＿

○注意事項　１保障期間内修理の場合、製造番号・製品設置年月日を必ず記入願います。
２本体一式の修理依頼の場合、弊社まで送付することになります。
３修理品納期は交換部品の入手状況により遅れる場合があります。

特記事項	現品送付先（会社・所属・担当者） tel

(株)　　記入事項

受付日		納期		担当
注文番号		修理番号		
申し送り事項				

連絡場所

住所：

電話番号：

部品注文書

カトウ製作所サービス係行
FAX (03) 3309-1760

貴社注文番号：

依頼日　　年　　月　　日

得意先名：	発送先名：
住所　〒 担当者名：	住所　〒 担当者名：
TEL：	TEL：
FAX：	FAX：
得意先コード	得意先コード

部品番号は必ず記入して下さい。

機種名	部品番号	部品名	数量	単価	備考

発送方法：着払い・元払い・代引	備考：	受付担当者
出荷予定日：　　年　　月　　日		
支払条件		

お客様登録用紙

このたびは当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。当社ではアフターサービスの充実を図るために、お客様の登録制度をとっております。必要事項ををご記入の上、ＦＡＸにてご返信願います。

登録されていない場合、保障・その他のサービスを受けることが出来ない場合がございますので、必ずご返信のＦＡＸをしていただけるよう、お願いいたします。

ご購入年月日	平成　　年　　月　　日
製品名	三味線ブラザーズ
製造番号	
ご購入先	
御社名	
御住所	
電話番号	
Ｅ－mail	

株式会社 カトウ製作所
サービス係
〒157-0061　東京都世田谷区北烏山6-24-13
TEL：（０３）３３０７－１２１５
FAX：（０３）３３０９－１７６０

三味線ブラザーズのテーマについて

　このたびは当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。余談となってしまいますが、本製品にはテーマソングが入っております。その名も「三味線ブラザーズのテーマ」あまりいい話が聞かれない昨今ですが、明日もきっといいことがある！世界の未来に希望をのせて頑張ってやろう！といった願いを込めて作った曲です。

悪ふざけが過ぎるとお叱りをうけてしまうかもしれませんが、当社では、お客様に楽しんでいただける機械造りを目指して行きたいと考えております。この曲を聴いて、「クスッ」とでも笑っていただけたのならば幸いです。

今後とも「三味線ブラザーズ」及び当社製品をよろしくお願いいたします。

三味線ブラザーズ

おれたち三味線ブラザーズ
鳥山あたりじゃ　ちと有名
小粋なリズムを刻むんだ
そうさ日本のソウルだぜ

おれたち三味線ブラザーズ
最近はやりのＪＰＯＰ
愛のメロディー奏でるぜぃ
そうさカリスマブラザーズ

この地球に住むすべての
良い子のために
おれたちは歌い続けるのさ
たましいのＬＯＶＥ
メッセージなのさ
だけどちょっぴり
寂しい夜もある
でも涙は見せらんねぇ
だって男の子だからなあ

そうさ三味線ブラザーズ
明日もきっといいことあるさ
世界の未来に希望をのせて
歌い続けるブラザーズ
おれたち三味線ブラザーズ
よろちくね！

都内某所での熱い収録風景！

三味線（しゃみせん）ブラザ〜ズ BROTHERS™

For all the good
children on this earth.
I continue development
of a game machine.

KATO'S
KATO MANUFACTURING CO., LTD.
KATO'S home page http://www.kato-mfg.co.jp/